

第十回琉球舞踊

しまじまぬうど
「島々の踊り」

金城康子琉舞道場開設四十周年記念公演





地球環境を勉強中です！

山城グループ

建翔開発 株式会社
株式会社 翔 慶
未来環境 株式会社
株式会社 山城興産

次の世代に伝える
美しい未来のために

山城グループ

KS 建翔開発 株式会社

〒551-0002 大阪市大正区三軒家東4丁目15番10号 TEL 06-6552-0133 FAX 06-6552-0124
E-mail kensyukaihatu@poppy.ocn.co.jp URL <http://www.kensyukaihatu.com>

CKD 株式会社 翔 慶

〒551-0002 大阪市大正区南恩加島4丁目1番8号 TEL 06-6552-8833 FAX 06-6552-8834
E-mail shoukei@tea.ocn.ne.jp URL <http://www.syoukei.co.jp>

未来環境 株式会社

〒551-0021 大阪市大正区南恩加島4丁目3番8号 TEL 06-6552-6381 FAX 06-6552-6385
E-mail miraikankyou@spice.ocn.ne.jp URL <http://www.kensyukaihatu.com>

株式会社 山城興産

〒551-0002 大阪市大正区三軒家東4丁目15番10号 TEL 06-6552-6383 FAX 06-6552-0124

第十回琉球舞踊

しまじまぬうどい
「島々の踊り」

金城康子琉舞道場開設四十周年記念公演

日時／二〇〇八年十一月三十日（日）

昼の部 十三時開演（十二時三十分開場）

夜の部 十七時開演（十六時三十分開場）

場所／国立文楽劇場

●主催 玉城流康舞会 金城康子琉舞道場

●後援 沖縄県・大阪府・大阪市・大阪沖縄県人会連合会・

沖縄県人会兵庫県本部・琉球新報社・沖縄タイムス社

琉舞
さんより

前回の。

→ 泡田作 2013年
3/10 予定。

ごあいさつ

玉城流 康舞会
金城康子琉舞道場

家元 金城康子



山々の景色は紅葉の色が目映るようになってまいりました。皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度、わたくしども、玉城流康舞会金城康子琉舞道場は開設いたしましたから四十周年を迎えることができました。これもひとえに皆様方のお蔭と日々感謝いたしております。

私の師、玉城盛義先生より免許を頂きましてから四十年を越えました。振り返りますと多くの方々との縁（えにし）があり、皆様との出会いや触れ合い、そして数多くの舞台と共に日常のお稽古を通じて色々なことを学ばせていただいております。

そして私の大切な弟子たちもわたしと共に歩み、一生懸命精進しております。このような日々の中で、わたくしども、金城康子琉舞道場は開設四十周年の記念公演の本日を迎えました。

今回は、格式ある国立文楽劇場の檜舞台を踏ませていただくことができました。琉球舞踊は「歌舞伎・能」を含んだ多くの日本の伝統芸能を取り入れられているとも言われております。それら多くの伝統芸能の

一つ「文楽」に携わっておられる国立文楽劇場で琉球舞踊をご覧頂けます事は、この上もなく光栄で、喜ばしく、嬉しく思います。

当道場では初めて組踊に演目として取り組みました。現在、家元代行・金城啓一郎が昨年より伝統組踊保存会の研修生となり稽古に通っております。この度はそれらも取り入れて今回、重要無形文化財「組踊」保持者の島袋光晴先生に解説をお願いし、同じく保持者の金城清一先生のご指導の下、伝承者の宇座仁一先生の客演によります組踊「女物狂（おんなものぐるい）」を上演いたします。

そして、全国から弟子たちが一年以上の時間を掛けてお稽古を積み一生懸命舞台を務めます。

まだまだ技量は不十分ではございますが、地元関西を始め東は東京から南は沖縄からの地謡の先生方のお力をお借りして頑張って舞台を務めたく存じます。

今後、精進を重ね頑張つて参りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしく願います。

玉城流 康舞会 金城康子琉舞道場プロフィール

1949年	玉城流 入門	2005年 1月	「沖縄観光新春のついで」 出演 (主催：沖縄県・沖縄観光コンベンションビューロー 大阪府)
1969年 8月	玉城流 家元 玉城盛義より琉球舞踊免許取得	同 年 3月	「沖縄伝統舞踊保存協会 第20回 定期公演」 出演 (主催：沖縄伝統舞踊保存協会 国立劇場おきなわ 沖縄県)
1977年 2月	ニースカーニバル 沖縄県代表参加 (in FRANCE)	同 年 7月	第4回 琉球舞踊 京都「島々の踊り」 京都道場・開設15周年記念公演 (京都観世会館・京都府)
1980年11月	JC世界大会沖縄県代表参加	同 年12月	第2回 琉球舞踊 東京「島々の踊り」 東京道場・開設10周年記念公演 (国立劇場・小劇場・東京都)
1983年 2月	琉球舞踊 古典七踊り会 (大阪高島屋ローズホール)	2006年 1月	「沖縄感謝の夕べ」 出演 (主催：沖縄県・沖縄観光コンベンションビューロー 大阪府)
同 年10月	大阪城築城四百年祭り 沖縄県代表参加	同 年 3月	「沖縄伝統舞踊保存協会 第21回 定期公演」 出演 (主催：沖縄伝統舞踊保存協会 沖縄県立郷土劇場 沖縄県)
1984年12月	ひめゆりの塔チャリティー公演参加	同 年 5月	「全国都市緑化おおさかフェア2006」参加 (主催：大阪市)
1985年 4月	くじら祭典 沖縄県代表参加 (淡路島 兵庫県)	2006年 9月	琉球舞踊第1回 岡山「島々の踊り」開催 (倉敷文芸館ホール 岡山県)
同 年 4月	サンフランシスコさくら祭り参加 (in USA)	2006年10月	「翔舞 III - 東京琉球舞踊協会 第3回公演」 (主催：東京琉球舞踊協会 国立劇場 東京都)
同 年12月	名流舞踊顔見せ大会 (歳末助けあい運動協賛公演) 参加	同 年11月	「大阪城夢祭り2006」参加 (主催：大阪21世紀協会)
毎 年	関西地区沖縄県青少年の集い参加 沖縄県観光物産展参加	同 年11月	「琉球舞踊 ～琉球の心を舞う、奏でる～」公演 共演：島袋正雄 (人間国宝 琉球古典音楽三線) (主催：福山市柄の浦歴史民族資料館 広島県)
1986年 5月	大阪府文化芸術優良団体賞受賞	2007年 1月	「沖縄感謝の夕べ・大阪」 出演 (主催：沖縄県・沖縄観光コンベンションビューロー 共催：大阪府)
1987年 3月	オーストリア ウィーン公演 (in AUSTRIA)	同 年 1月	「沖縄伝統舞踊保存協会 第22回 定期公演」 出演 (主催：沖縄伝統舞踊保存協会 沖縄県立郷土劇場 沖縄県)
同 年10月	'87世界古城博覧会 沖縄県代表参加 (彦根城 滋賀県)	同 年 2月	琉球舞踊 「島々の踊り」第1回カルチャー祭り 開催 (国立文楽劇場小ホール 大阪府)
1988年 2月	名古屋・豊田教室 第1回発表会 (豊田市民文化会館)	同 年 4月	平成19年度人間国宝島袋正雄「第27回独演会」 出演 (主催：島袋正雄独演会大阪公演実行委員会 大槻能楽堂 大阪府)
同 年 3月	モスクワ・レニングラド年少少女の祭り公演参加 (in USSR)	同 年 5月	「ジャーマンズパラガス・ディナーパーティー」 出演 (主催：在日ドイツ商工会議所 ヒルトンホテル 大阪 大阪府)
同 年 8月	奈良シルクロード博 沖縄県代表参加 (奈良県)	同 年11月	「おきなわフェスティバル2007」 出演 (主催：東京沖縄県人会 シアターアプル 東京都)
同 年 8月	ホロニア'88 (兵庫北摂丹波の祭典) 沖縄県代表参加	2008年 3月	「沖縄伝統舞踊保存協会 第23回 定期公演」 出演 (主催：沖縄伝統舞踊保存協会 国立劇場おきなわ 沖縄県)
1990年 7月	大阪花の博覧会 EXPO'90 沖縄県代表参加 (大阪府)	同 年11月	琉球舞踊 第10回 「島々の踊り」 金城康子琉舞道場開設40周年記念公演 開催 (国立文楽劇場 大阪府)
1991年 3月	第2回 琉球舞踊 古典七踊り会 (国立文楽劇場小ホール)	～・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・～	
同 年 4月	日中友好親善 大阪府人代表団参加	継続公演	
同 年10月	フランス・カンヌ日本の祭り (in FRANCE)	1979年 5月・1980年 5月・1982年 5月・1983年 5月	
1992年10月	第10回名流舞踊鑑賞会公演 (国立文楽劇場) 江戸、上方、琉球の舞踊 御冠船踊り参加	1994年 1月・1997年 1月・2001年 4月・2002年 4月・2003年 4月	
同 年11月	アジア太平洋民族舞踊の祭典参加 (西宮市 兵庫県)	2004年 4月・2005年 4月・2008年 1月	
1993年 7月	第1回「琉球の芸能祭り」(沖縄県社会福祉チャリティー公演) 国立文楽劇場大ホール	舞台芸術・芸能見本市 大阪 主催：大阪21世紀協会	
同 年11月	イタリア アッソジ公演 (in ITALY)	2002年 8月・2003年 8月・2004年 8月・2005年 8月・2006年 7月	
1994年11月	平安建都1200年祭 沖縄県代表参加 (京都市 京都府)	エイジルナッサンスパーティー 主催：兵庫県小野市	
1996年 8月	オーストラリア・オペラハウス公演 (in AUSTRALIA)	2003年 1月・2004年 1月・2005年 1月・2006年 1月・2007年 1月	
同 年 9月	NHK 神戸文化センター教室3周年記念公演 (神戸市産業振興センター)	2008年 2月	
同 年11月	京都教室開設5周年記念公演 (京都府立文化芸術会館)	発 表 会	
1997年11月	第1回東京「島々の踊り」昼夜公演 (銀座ガスホール)	1971年 9月 第1回 堺市民会館大ホール	
1999年 3月	第2回名古屋「島々の踊り」名古屋西文化小劇場	1974年 3月 第2回 堺市民会館大ホール	
同 年 3月	アメリカ・ニューヨーク市 カーネギーホール チャリティーフェスティバル公演参加 (in USA)	1977年 4月 第3回 堺市民会館大ホール	
2000年 3月	第1回韓日文化交流祭 参加 (大韓民国)	1981年 3月 第4回 大阪厚生年金会館大ホール	
同 年 5月	NHK BSデジタルフェア 出演	1986年10月 第5回 大阪厚生年金会館中ホール	
同 年 8月	大阪城夏まつり 伝統芸能フェスティバル (大阪府)	1991年10月 第6回 祇園中部歌舞練場 大阪国際交流センター大ホール	
同 年11月	「21世紀に伝えたい日本の歌と踊り」参加 (産経新聞社 主催)	1996年 3月 第7回 国立文楽劇場大ホール	
2001年11月	第1回おきなわ「島々の踊り」 (沖縄県名護市ザ・プセナテラスビーチリゾート) 開催	1998年 9月 第8回 国立文楽劇場大ホール	
同 年12月	沖縄県観光キャンペーン「だいいょうぶさあ〜沖縄」参加 (主催：沖縄県・沖縄県観光コンベンションビューロー・ 総務省・国土交通省)	2003年 3月 第9回 大阪国際会議場	
2002年 5月	沖縄本土復帰30周年記念 大芸能祭 参加 (大阪府)		
同 年 6月	「翔舞」東京琉球舞踊協会発足記念公演 参加 (東京中野ゼロホール)		
2003年 3月	カンボジア王国フェスティバルー 沢之町駅前商店街 「一商店街一國運動」 (主催：大阪市商業振興企画(株))		
同 年 3月	インドネシアフェスタ うがんばりやサンスーク花園商店街 「一商店街一國運動」 (主催：大阪市商業振興企画(株))		
同 年12月	「第4回 七踊り」(ツッハ上方・大阪府)		
2004年 2月	「琉球新報芸術劇場」首里公事傍やびら 出演		
同 年 3月	「沖縄伝統舞踊保存協会 第19回 定期公演」 出演 (主催：沖縄伝統舞踊保存協会 沖縄県立郷土劇場 沖縄県)		
同 年 7月	「翔舞 II - 東京琉球舞踊協会 第2回公演」 (主催：東京琉球舞踊協会 国立劇場 東京都)		
同 年10月	「上芳と琉球の踊り」 出演 (主催：国立文楽劇場 大阪府)		



故 玉城流家元 玉城盛義先生



家元 金城康子



人間国宝 島袋正雄師
(国指定重要無形文化財琉球古典音楽保持者)

至情の踊り

作詩・送曲 陽谷正雄

芸能の道学で 人の真理さとれ

我肝修めよ 要ともて

我肝修めよ 要ともて

いつか忘れゆが 師匠の寄言や

肝にらめそめれ 一けの室

師匠の至情に ちめはまて互に

島々の踊り ちとておめかけ

故宮城能造「夫妻



義父・金城金一

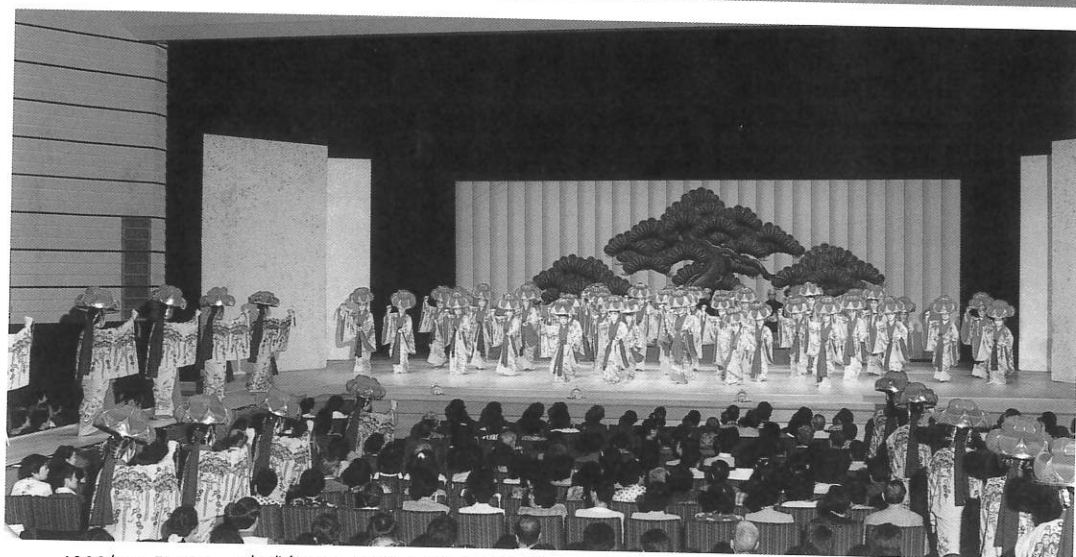


恩師普久原朝喜に抱かれる息子啓一郎



普久原恒夫氏と





1998年9月13日 琉球舞踊 第8回島々の踊り 30周年記念公演 於：国立文楽劇場大ホール



第8回発表会 特別出演 仲嶺真栄先生 平良進先生



← ↓ 家元 金城康子



← 東京琉球舞踊協会発足記念公演
家元代行 金城啓一郎と



↑上り口説家元 代行 金城啓一郎

←かせかけ家元 代行 金城啓一郎



2000年 那覇大綱挽「阿摩和利」役を拝命 島袋光尋先生と



ふるさとの母 幸喜 和 100歳



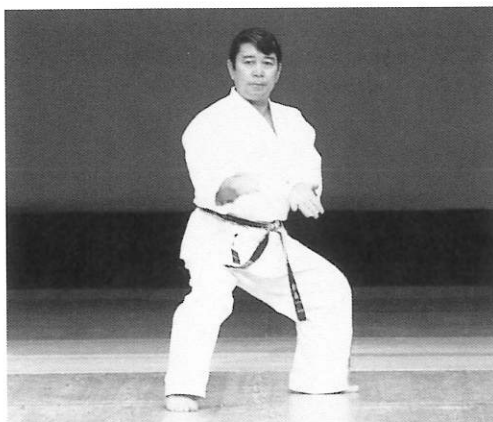
とても幸せです。



ブセナビーチリゾートホテル公演まで母がかけつけ感無量



息子 啓一郎夫婦と孫・碧(2歳)・愛(10ヶ月)



弟・幸喜源成 剛柔流空手 八段



師範・教師免許授与式

名古屋道場・比嘉幸子琉舞道場 お披露目会 →



尼崎道場・中村静子琉舞道場
お披露目会



沖縄道場・比嘉千秋琉舞道場 お披露目会



アメリカ・ニューヨーク・カーネギーホール公演 クファディーサー



アメリカ・ニューヨーク・カーネギーホール公演感謝状授与式
WUB関西 会長 仲里眞光氏も参加



オーストラリア・オペラハウス公演を終えて 親友、黒島惇・利子、棚原国次・磯子両御夫妻と



←↓故 普久原朝喜・京子両師匠により設立された関西沖縄芸能協会で学ぶ地謡会(三線・太鼓)
講師・比嘉 聡先生



三善(株)・此本先生による舞台化粧指導



第1回韓日文化交流祭に参加



大好きな故郷の世界遺産「今帰仁城跡」、今帰仁村の役員の皆さんと

箕面温泉スパーガーデン公演 1ヶ月ロングラン 例年：4/1～4/30





兵庫県小野市「エイジルネッサンスパーティー」公演
小野市市長と



日本国際連合協会関西本部婦人部の皆様と皇居を訪ねて



35年間恒例の新年互礼会（於：南海サウスタワーホテル）



中央電気倶楽部公演、解説者・藤田太寅氏と



山内氏の素晴らしい作品をお借りしてのファッションショー
（2001年 於：ホテルモントレ）



ファッションデザイナー山内光子氏
（ファッションルームマドンナ主催）と



2003年新年互礼会（於：リーガロイヤルホテル）



参議院議院 浮島とも子さん



太田房江 元大阪府知事



衆議院議院 池坊保子さん



衆議院議院 太田昭宏さん



戻りかご



平成20年第44回こども舞踊大会記念



第43回琉球古典芸能コンクール 舞踊優秀部門審査員
平成20年 8月7～12日 琉球新報 泉崎ホール



祝 辞

沖縄県知事

仲井眞
弘
多



玉城流康舞会金城康子琉舞道場開設四十周年おめでとうございます。

本日、その記念公演として「第十回琉球舞踊島々の踊り」が華やかに開催されますことを心からお喜び申し上げます。

金城康子師匠は、大阪を拠点に県外各地に琉舞道場を開設され、これまでに数多くの門弟を輩出されました。また、国内外においても精力的に公演を行うなど、琉球舞踊の継承・発展及び文化交流に大きく貢献をされておりますことに、深く敬意を表します。

本公演では、金城師匠の高弟の皆様が各地区の琉舞道場から大阪に結集し、これま

で培ってこられた実績と日頃からの研鑽の成果をたっぷりと披露して下さるものと大いに期待しております。

県としては、地域性豊かな沖縄文化の創造・継承を図り、「平和で安らぎと活力のある文化の薫り高い県づくり」を進めております。玉城流康舞会におかれましても、琉球舞踊の更なる発展のため、引き続き御協力賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公演の御盛会と玉城流康舞会金城康子琉舞道場のますますの御発展並びに関係者の皆様の御健勝を祈念申し上げ、お祝いのごあいさついたします。

お祝いの言葉

大阪府知事

橋下

徹



玉城流康舞会金城康子琉舞道場設立四十周年、誠におめでとうございます。

また、本日、琉球舞踊第十回「島々の踊り」が、盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

琉球舞踊は、琉球王朝の時代に宮廷舞踊として発達した「古典舞踊」を起源とし、明治・大正時代に庶民的な踊りとして創作された「雑踊」、各地で伝承されている「民族舞踊」、近代の踊り手によって創り続けられている「創作舞踊」の総称であり、歴史を有しながらにして、今なお、新たな発展を続けておられる格調高い芸術性を誇る伝統芸能です。

玉城流康舞会金城康子琉舞道場の皆様、その歴史と伝統を受け継ぎ、後継者の育成や国内外での公演を通じた琉球舞踊の保存・普及と発展に長きにわたり尽くして

こられた熱意とご努力に深く敬意を表します。

本日の記念公演では、大阪はもとより、東京から沖縄に至るまで各地のお弟子さん達が一堂に会して、日頃の鍛錬に裏打ちされた繊細かつ優雅な踊りで、観客を魅了することでしょう。

現在大阪府では、大阪にある魅力的な資源を発掘し、磨き、輝かせ、内外に発信する「大阪ミュージアム構想」を推進しています。どうか皆様には、今後とも活発な活動を通じたお力添えと、大阪文化の振興により一層のご協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、玉城流康舞会金城康子琉舞道場の益々のご発展と、本日お集まりの皆様の健勝、ご多幸を祈念いたしまして、お祝いの言葉いたします。

お祝いのことば

大阪市長

平松 邦夫



琉球舞踊第十回「島々の踊り」―金城康子琉舞道場開設四十周年記念公演―が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

琉球舞踊は、沖縄の豊かな自然や風土と長い歴史に育まれ、磨きあげられてきた華やかで格調高い芸術であります。

金城康子琉舞道場の皆様は、この情感豊かな琉球舞踊の伝統を受け継ぎ、その普及発展に大きく貢献されとともに、国際的な文化交流と友好親善にも力を尽くしておられます。皆様方のご熱意とたゆまぬご努力に心から敬意を表する次第であります。

このたびの四十周年記念公演は、ご出演

の皆様がこれまで培ってこられた実績と日頃の研鑽の成果を披露される場であり、数多くの人々を魅了されますことを期待申し上げます。

大阪市では市民が身近に芸術文化に親しむ環境づくりを進めるとともに、新しい芸術文化が生まれる「元氣な大阪」の実現と魅力の発信に力を注いでおり、今後とも皆様方の一層のお力添えをお願い申し上げます。

本日の四十周年記念公演のご盛況と、玉城流舞会金城康子琉舞道場の今後ますますのご発展を心からお祈り申し上げます。お祝いのことばといたします。

祝 辞

前衆議院議員

左 藤 章



第十回琉球舞踊「島々の踊り」金城康子
琉舞道場開設四十周年記念公演が盛大に開
催されますことを心よりお慶び申し上げます。

世界にはそれぞれの地に長い年月を経て
独自の優れた伝統芸能、豊かな文化が育ま
れておりますが、今日の情報化やグローバ
ル化の波の中で地道な修練の積み重ねに裏
打ちされてきた伝統芸能は後継者を失い忘
れ去られようとしています。

そのような中で、家元金城康子先生は長
きにわたり沖縄が誇る文化芸能をあくなき
情熱と厳しい指導力により継承普及発展の
ためにご尽力され、その活躍は日本国内に

とどまらず広く世界各地におよんでおられ
ます。

遠く故郷を離れて生活を営む沖縄の人々
にとって沖縄の伝統文化芸能は心の拠り所
であり、安らぎと潤いを与えているものと
確信しております。

どうか出演者皆様には日ごろの精進の成
果を充分に発揮していただき、素晴らしい
記念公演となりますことを期待致してお
ります。

結びに玉城流康舞会金城康子琉舞道場の
益々のご発展と皆様方のご多幸ご健勝を心
よりお祈り申し上げお祝いのことばとさせ
て頂きます。

祝 辞

琉球新報社

代表取締役社長

高
嶺
朝
一



玉城流康舞会金城康子琉舞道場が開設四十周年を迎えられ、さらに十回の節目となる「島々の踊り」を開催されますことを皆様と共に喜び、一言お祝いのごあいさつを申し上げます。

金城康子師匠は一九四九年、玉城流の創設者である玉城盛義翁に師事。以来この道一筋に歩まれております。大阪に嫁がれ、同地で琉球古典舞踊を広めるため、孤軍奮闘し頑張つてこられました。このことは衆目の認める所であります。そして大阪を中心に、今では京都、東京、岡山、広島、名古屋で琉球舞踊道場を開設され、多くの門下生を育てておられます。

また国内はもとより、アメリカ、オーストリア、モスクワ、フランス、イタリアと海外でも公演活動を行うなど、国際的な文化交流と親善に多大な貢献をなさっています。金城康子師匠のたゆまぬご努力と情熱

に対して心から敬意を表します。

琉球古典舞踊の発展、そして継承を自らの使命として築き上げられた、玉城流康舞会の金城師匠の今回の記念公演は、必ずや観客の皆様を魅了するものと確信しています。

金城師匠には、琉球新報社の数々の芸能文化事業にご協力、ご出演いただいております。「こども舞踊大会」には、大阪の子ども達が出演し、その愛くるしい演舞に満員の会場から大きな声援が送られました。

琉球古典芸能コンクールでは、琉舞の審査員として厳しい指摘をしてくださる一方で、温かいお心添えをいただいていることを、この場をお借りしてお礼申し上げます。

結びに、本日の記念公演のご盛会と、玉城流康舞会のますますのご発展、金城康子師匠のさらなる御活躍を祈念し、あいさつと致します。

祝 辞

(財) 大阪沖縄協会

理事長 諸喜田 達雄



このたび玉城流金城康子琉舞道場第十回琉球舞踊「島々の踊り」開設四十周年記念公演を華かに開催されますことを心からお祝い申し上げます。

康舞会金城康子琉舞道場におかれましては、長年異郷の地大阪を起点に各都道府県に数多くの琉舞道場を開設、沖縄が誇る文化芸能をあくなき情熱と厳しき指導力により継承・普及・発展のために尽力、その活躍の場は日本国内にとどまらず広く世界各地におよんで居ります。

古里を離れて生活を営む我々にとって沖縄の伝統文化芸能は心のよりどころであり、安らぎと潤いを与えてくれます。日頃培って来た夢の文化芸能を檜舞台で遺憾なく発揮、観客を魅了させる見ごたえのある公演を期待いたします。栄ある本日の記念大公演を契機に金城康子琉舞道場の限りないご発展と、研究生ご一同様の御多幸をお祈り申し上げお祝いのご挨拶といたします。

祝 辞

大阪沖縄県人会連合会

会 長 真栄田 義 弘



この度、琉球舞踊第十回「島々の踊り」金城康子琉舞道場開設四十周年記念公演が、国立文楽劇場において昼夜二回公演で華やかに開催されますことを、大阪沖縄県人会連合会を代表して心からお祝い申し上げます。

平素は、当会の諸活動に深いご理解と温かいご協力を賜り、心から感謝し、厚く御礼申し上げます。

金城康子琉舞道場は、大阪を拠点に東京から沖縄までの十四の琉舞道場において活動を展開し、格調高い琉球舞踊の継承・保存・普及・発展に四十年間も尽力され、その間に大阪府文化芸術優良団体賞を受賞しています。

師匠の金城康子先生は、県外初の琉球新報社の芸能審査員として後進の指導育成に、また、日本国際連合協会関西本部及び

大阪日韓親善協会の常任理事として国際文化交流の任にも当たり、その活動は国内から韓国・中国・欧米などの海外にも及んでいます。

こうした多様な活動を通じ、県民が世界に誇る伝統芸能の伝承・普及、及び国際文化交流に大きく貢献されていることに対して深く敬意を表します。

今回の発表会は、第九回発表会後の五年間の多彩な活動と、研究生の日頃の練習・修練の成果の発表会でありますので、観客を魅了する見応えのある公演になるものと期待しています。

本公演のご盛會と、玉城流康舞会金城康子琉舞道場の一層のご発展と、研究生・関係者ご一同の益々のご健勝・ご多幸をお祈り申し上げます、お祝いのことばといたします。

祝 辞

沖縄県人会兵庫県本部

会 長 喜 納 兼 一



玉城流康舞会金城康子琉舞道場開設四十周年記念公演、第十回琉球舞踊「島々の踊り」が格式ある国立文楽劇場で盛大に開催されますことを沖縄県人会兵庫県本部を代表して心よりお祝い申し上げます。

金城康子家元は琉舞道場開設以来、四十年という長きに亘って、沖縄の素晴らしい芸能「琉球舞踊」の研鑽と多くの弟子の養成に尽力なされて来られました。その活動範囲は関西に留まらず、関東をはじめ国内各地、更に海外にも広げ、琉球文化の質の高さを披露して来ました。又昨今では琉球舞踊の指導、道場運営で多忙にもかかわらず、世界各国に進出している沖縄県出身者のビジネス組織であるWUB関西の副会長として中心的に活躍し、沖縄県民の地位向上に努めておられます。家元の故郷沖縄県への思いの強さに感銘しております。

沖縄県人会兵庫県本部との関係は金城康子琉舞道場・教室十四ヶ所の内、兵庫県内には四ヶ所も有り、当県人会会員の道場門下生が沢山います。県人会活動と琉舞道場は切っても切れない関係に有り、門下生達は日頃から当県人会の本部行事、婦人部行事、各支部行事等で協力して頂いており、非常に有難く思っています。

今回の公演には本場沖縄県から国指定重要無形文化財組踊の保持者・金城清一先生、更に同伝承者・宇座仁一先生が応援にこられ、道場出演者一同張り切って練習に励んでいるとの事であります。素晴らしい舞台になると存じます。

本公演のご盛会と玉城流康舞会金城康子琉舞道場の益々のご発展とご活躍を祈念しまして祝辞とさせていただきます。

伝統文化の息吹

島袋本流

宗家 島袋 光晴



大阪と沖縄は芸能で申せばお隣近所の感覚で捉えてしまいます。

康子先生とは今日別れても、一週間後には電話で会話が弾み「今、どこ」という具合で、如何に大阪で伝統芸能が息吹き開花している証だと感動致します。

さて、金城康子琉舞道場四十周年「島々の踊り」の記念公演おめでとう御座います。「早いものですね。あつという間の四十年」私と康子先生とのお付き合いは三十年ぐらいになるうかと思えます。

ふとした縁で私が大阪に向き、色々芸能について月一度の勉強会では労を惜みまず研究しあったのは昨日のようで若かりし日の輝いた歲月であります。康子先生の芸に対する真摯な精神と情熱は本場沖縄に居住する者に強烈な刺激を与えてくれました。まさに沖縄伝統女流舞踊家の女傑といえましょう。公言実行、常に正統派で温情豊かな美しい女性です。

平成八年に、島袋本流紫の会四十周年記

念梅の公演「文楽 花のステージ」を国立文楽劇場で公演した際、康子先生にゲスト出演を願い、その時踊っていただいた舞台を今でも、時折思い出します。

先達が常に語る芸の教訓の一つに「型から入り型から抜ける」と言います。康子先生の舞台はどこかしらそれに近いものを感じます。何故だろうと考えた時それは彼女の人格の形成だと思えます。いい意味で天衣無縫だと言えましょう。それは二代目、啓一郎さんにもいえます。

啓一郎さんは現在、伝統組踊保存会の研修生で将来、組踊・舞踊家として若手の期待に添う一人であります。頭脳明瞭で行動力がありリーダーとしての資質を備えた若者です。今回、組踊「女物狂」で母親役という大役を演じます。一意に念じ文楽劇場の観客に志を立てて下さい。

己の芸を信じ私も舞台の袖で応援します。久しぶりの文楽劇場にしばし酔ってみたいと思います。

祝 辞

沖縄伝統舞踊保存協会 会長
玉城流翠扇会金城清一組琉舞道場

家元 金城 清 一



玉城流康舞会琉球舞踊第十回「島々の踊り」金城康子琉舞道場開設四十周年記念公演が、本日開催されますことは皆様と共に喜び、一言ごあいさつを申し上げます。

金城康子家元は一九六八年に、玉城流初代家元玉城盛義師匠より師匠免許を授与され今日にいたっております。

沖縄の芸能は独特な風土の中ではぐくまれ格調高い豊かな内容を持ち、永年に亘って正しく継承されてきた財産だと思っております。古典芸能を正しく受け継ぎ、さらに次の世代に継承発展させていくことは、実演家に課せられた責務であるとおもいます。金城康子家元は大阪市に琉舞道場を開設し数多くのお弟子さんをそだて、後進の

育成を、四十年間に大変な御苦勞をなされたとおもいます。今では、東京、川崎、名古屋、京都、尼崎、神戸、明石、岡山、福山、沖縄と大変な数の道場を持つておられます。平成十五年から沖縄伝統舞踊保存協会に入会され毎年の定期公演にも御弟子さん達が出演し頑張っております。又、平成十四年からは琉球新報社主催の琉球古典芸能コンクールの審査員も務めております。これからも沖縄の伝統芸能の為に頑張ってください。

むすびに本公演のご盛会と金城康子家元のますますのご活躍、併せて玉城流康舞会のさらなるご発展を祈念申し上げます。

祝 辞

東京沖縄県人会

会 長 川 平 朝 清



第十回「島々の踊り」が金城康子琉舞道場開設四十周年記念公演とし開催されますことに心からお祝い申し上げます。

金城康子家元は芸歴二十年の一九六八年に玉城流・家元玉城盛義より琉球舞踊の免許を取得してご自身の琉舞道場を開設されました。

二年後の一九七一年の第一回以来、三年から五年おきに発表会を開催され、今年で区切りの第十回を迎えております。その間、発表会の回を重ねるごとに公演が盛大になっていったことがプロフィールの資料に示されております。これは金城康子家元が、琉球舞踊にかける情熱と卓越した組織力で大勢の弟子を育成され、道場の発祥の地大阪に留まらず京都、兵庫、愛知、東京、岡山と次々に道場を開設して琉球舞踊の普及と発展に尽くされた結果であると思います。

琉舞道場開設以来、数多くのイベントに招かれ、近頃は一年に八回から十回の公演に参加されています。さらにこれまで十数回沖縄県代表として公演に出場されていますが、これも、近代沖縄芸能の巨匠である玉城盛義から受け継いで以来、絶えることなく精進を重ねている琉舞道場の「技と心」が観る人々に感動を与えるからでしょう。

金城康子琉舞道場の活動の特長に海外公演があります。

ニースカーニバルに沖縄県代表として参加したのを始めに、サンフランシスコさくら祭り、ウィーン公演、モスクワ・レニングラード少年少女の祭り、韓国公演、フランス・カンヌ日本祭り、イタリア・アッシジ公演、フロリダ公演、オーストラリア・オペラハウス公演と続き、ニューヨーク・カーネギーホールの舞台にも立つておられます。

沖縄芸能が広く世界の人々に紹介されることは誠に喜ばしく、沖縄芸能の発展に大きく寄与するもので、金城康子家元のこのような積極的な取り組みに深く敬意を表します。

今回の「島々の踊り」は、金城康子家元の琉舞道場を中心とした四十年に亘る活動の集大成であり、必ずや素晴らしい公演になるものと確信いたします。

東京沖縄県人会は毎年「沖縄芸能フェスティバル」を開催していますが、金城康子家元には多大のご協力を賜っており、あらためて御礼申し上げます。

結びに、今回の公演「島々の踊り」がご盛会であることと、金城康子琉舞道場の更なるご発展をお祈り申し上げます。

祝 辞

東京琉球舞踊協会

会 長 川 口 喜代子



琉球舞踊第十回「島々の踊り」金城康子
琉舞道場開設四十周年記念公演、誠におめ
でとうございます。

玉城流入門以来、数多くの道場に大勢の
門下生、東は東京、南は沖縄と幅広く、そ
して数々の公演、海外公演、世界各国との
交流を深め乍ら活躍を続けておられる姿は
力強さを感じ誇りに思います。又、東京
琉球舞踊協会の理事としても大きな力を注
いで下さる心に感謝致しております。

さて、この度の公演は、組踊、歌劇、伝

統芸能、民俗舞踊、創作舞踊と、いろいろ
な演目に心躍る思いがいたします。国立文
楽劇場という檜舞台での公演に出演者の皆
様の素敵な舞台姿が目には浮びます。芸は舞
台を重ねてこそ育つものと言われます。今
公演も素晴らしい舞台に花が咲き、本日も
来場のお客様の心に花を届けて下さること
でしょう。

今後益々のご発展を祈りお祝いの言葉と
致します。

祝 辞

東京沖縄県人会
東京琉球舞踊協会

名誉会長
仲
田
清
祐



第十回琉球舞踊「島々の踊り」金城康子
琉舞道場開設四十周年記念公演がすばらしいゲスト島袋光晴先生、金城清一先生、宇座仁一先生をお迎えして国立文楽劇場で、盛大に開催されますこと心からお慶び申し上げます。

金城康子家元は琉球舞踊の大家、玉城流創設者玉城盛義師匠に師事、昭和四十三年免許取得し、道場開設以来、早四十年、芸歴六十年、発表会「島々の踊り」も十回目の節目を迎えております。金城康子家元のバイタリテイあふれる実行力、行動力、情熱で、今や大阪、京都を中心に東京、沖縄と十四の道場を開設、師範五名、教師九名、会員一二〇名を擁するまでに大きく成長されております。長男啓一郎家元代行、師範、教師の高弟が立派に育っていることも家元の指導力であり、日々研鑽を積まれた成果であります。あらためて心から御祝いの敬意を表します。

また、玉城流康舞会金城康子道場は、平成七年東京に琉舞道場を開設して十三年、東京琉球舞踊協会の重鎮として指導力を發揮されております。東京沖縄県人会が毎年主催する「沖縄芸能フェスティバル」をは

じめ、関東沖縄関係団体の行事にも積極的にご協力いただいておりますこと、謹んで厚く御礼申し上げます。

尚、平成十七年十二月東京道場開設十周年記念公演を国立劇場で開催し成功しております。

ご承知のとおり、金城康子家元は、関西沖縄芸能協会副会長、日韓親善協会常任理事の肩書きを持ち、昭和六十一年大阪府文化芸術優良団体賞受賞、昭和六十二年世界古城博覧会、平成二年大阪花の博覧会、平成五年平安建都千二百年祭を沖縄代表で参加、平成十一年カーネギーホールチャリティーフエスティバル公演参加と国内外で琉球舞踊のすばらしさを披露し沖縄芸能文化発展に多大な貢献をされ、更にあらゆる分野でのご活躍、唯々、敬服いたしております。

本記念公演は組踊あり、歌劇ありで楽しみです。常に新しい試みに挑戦する姿勢が「康舞会」に潤いを与え、一層発展されると確信しております。

おわりに本公演のご盛会と、康舞会の皆々様の益々のご活躍、ご健勝を心から祈念申し上げます、祝辞といたします。

祝 辞

(株) 日本アドバンストシステム

社 長 重 田 辰 弥



いつの時代、どこでも同級生自慢はあるものだ。

金城康子師匠は私にとって那覇高校同級の自慢の一人だ。といっても在学時代こちらはいつも学園祭の舞台で琉舞を踊る金城さんを仰ぎ見るだけだった。意外な感じがするでしょうが高校時代の師匠はやたらに大きな瞳と胸の目立つモダン舞踊クラブメンバーの一人だった。恐らく帰宅後に琉舞を習う二重稽古生活をしていただろう。

その後われわれはそれぞれの道を歩んで高校卒業三十年後大阪で偶然出会った。私は高校卒業後紆余曲折の末、東京で小さなコンピュータソフト会社を立ち上げた十年目に大阪に事業所を開設した時、金城さんはすでに十カ所近い道場を持つ今日皆さんご存知のような関西有数の琉球芸能団組織を率いていた。

私は人を表現者と組織者に二分する癖がある。そしてこの二つは相容れない二つの大きな個性と要素をもっていると思っている。例えば、設計事務所の所員は設計者という表現者だが所長は組織者にならなければ事務所の存続は難しい。また、技術者は表現者で社長は組織者だ。技術者が社長になるときは表現者であることを止めて組織者にならなければ会社は成功しないと思っている。少し理屈っぽい話になったが、すでに皆さんお気付きのとおり私は組織者と表現者という難しい二役を長年果たしている康子師匠に感嘆している。

表現者は専らその関心は自分自身に深化して行くのに対して、組織者は自分より絶えず他者にその関心を払う必要がある。ましてやお互い芸を競い合う舞踊の世界ではことの外この二役を果たすのは難しいと思う。

康子師匠は自ら表現者として舞台に立ちつつ、康舞会を仕切る組織者でもある。表現者としての自分の芸に悩むときもあれば、組織者として弟子の去就に悩むこともあると思う。そうした場面で悩んでいる師匠を何度か見た私は中小企業の創業社長として表現者としての康子師匠もさることながら組織者としての師匠を評価し敬意を抱いている。

一昨年、私はイベントを企画し実行した経験からその種所業がいかにエネルギーとスタミナを要する難しい仕事か痛感した。それだけに毎年発表イベントを継続する康子師匠の行動力と実行力には心底感嘆している。「創業は易く守成は難し」という。私はそれよりさらに「継承」が難しいと思う。いま康子師匠はその継承に取り組んでいる。継承とは自分の築いたコンセプトとイズムをDNAとして後継者に刷り込んで行く作業だ。

創業四半世紀余齢還暦を過ぎ、違った世界とはいえ共通の課題に遭遇する同期生をもつ奇遇と僥倖を慶びたい。

金城康子さん、創業、守成成就おめでとう。そして幸せな継承を心から祈念します。

表現者 金城康子先生

美術家

儀間 比呂志



玉城流康舞会金城康子琉舞道場の開設
四十周年記念公演おめでとうございます。

大阪に居住して、琉舞道場を開き、県人、大和人を問わず多くの子弟を育成され、舞踊家集団として大阪はもとより、米国、欧州、ロシア、アジア等海外での公演活動なども通じて沖縄芸能の伝承・発展に尽くされました。

同時期に、私も大阪に住みついて故郷沖縄をモチーフに油絵と、木版画、そして、絵本などを作ってきました。まわりの絵描き仲間から「また沖縄か」「なぜ沖縄か」と、揶揄されてきました。その度に私は古里沖縄には自然を愛し、人を愛し、生きる者すべての命を大切にやる心が今なお、脈打っているからと、答えてきました。そうです沖縄の心は「命の大肯定です」

南海の孤島沖縄は亜熱帯の辛酸をなめ、

歴史の重圧に耐え忍んできました。

沖縄芸能は、このような厳しい自然のなかにあつて人間としての誇りを失わず、民俗芸能や、民族行事にたくましく、民族の心を歌い、踊って生きる証だてをしてきました。金城先生は、その代表的な表現者です。

大阪にも琉球舞踊の道場は数あつて公演会も頻繁ですが、特に私は、先生の公演会には必ずといってよいほど、画帳片手に馳せ参じて客席から先生の美しい舞姿をスケッチさせてもらいました。私の版画に「沖縄の踊り」が、幾つかあります。そのモデルの多くが金城先生です。先生は美術についても造詣が深く、私の個展もよく観に来てくださいました。ある会場でのことです。「琉舞・かしかけ」の作品をご覧になって「この絵の舞姫にはたしかに、ガマ

ク（腰）が入っていますね」と評してくれました。ああやっぱり、観る人だなと思いました。

それ以来、ますます先生への憧憬を深くしました。

康舞会は公演のつど、意欲的な新作舞踊を発表してこられました。今回は、なんと、組踊「女物狂い」に挑

戦される由、ご子息啓一郎君は、出演者の一人として毎週沖縄の大師匠の道場に通って演技修練に励んでいるとか、先日、那覇の町で偶然お会いしたときの啓一郎君の話し振りと、意欲に燃える目の輝きが印象的でした。

今度の第十回公演会は絶対見逃してはいけないものですが、私は、三年前に、大阪暮らし六十年にピリオドを打って沖縄に帰郷して

しました。また十一月から来年一月まで沖縄県立美術館で大きな展覧会がありますので帰阪できません。とても残念です。このうえは、沖縄で、懐かしい大阪を偲びつつ、公演会のご盛会をお祈りいたします。

（沖縄・豊見城市のアトリエにて）



「島々の踊り」四十周年に寄せて

国指定重要無形文化財
琉球古典音楽

保持者 島袋 正雄



チーミチ
芸能の真理悟て

御真人のために

肝心つくち 徳よかめれ

文化の芽生えは歴史を形成する、その土地の芸能文化をみて民度の高さを知らう。

昭和四十七年五月に「組踊」が国の重要無形文化財として指定され、多くの先達が組踊技能保持者に認定を受けられました。

御承知のように玉城盛義巨匠もその中の一人で、組踊、舞踊の達人で梨園の重鎮として一世を風靡した名優で知られております。

金城康子師匠は一九四九年にその名優の

玉城盛義巨匠に入門、一九六九年待望の師匠免許状を授与され、大阪市西成区に琉舞道場を開設一家を築かれたという。以来今日まで琉舞の正しい技能向上に重点をおき、子弟の指導育成に心血を注がれ、これまで門弟の中から教養豊かな優秀な舞踊家が数多く世に輩出されたことは喜ばしい限りである。

幸いに、康子師は環境に恵まれ、その意欲はとどまることなく、東京、福井、名古屋、京都他に十二の琉舞道場を開設され弟養成に専念されております。更にNHK主催の大阪文化センターを始め、他にりんくう、京都、近鉄、岡山その他沖縄県の遠隔の地まで足をのびし文化センターの講師と

して、全国的に郷土芸能文化の実技及び理論を実演し、普及高揚に強靱な心をもっておしすすめられていることは、他の師匠の追隨をゆるさないものがあり、康子師のように使命感をもって活動なさるものは他にないであります。

また、康子師は万国津梁の心をもって国内はもとより、諸外国の南北米をはじめ東南アジア、ヨーロッパ等各国主要都市において、郷土芸能を発表し「島人^{シマンチュ}」の肝心^{ちみんこころ}を紹介させるなど超人的な活躍ぶりには頭が下がる思いでその御功績に対し心から敬意を表します。

さらに、康子師は古典舞踊の正しい保存継承のかたわら、創作活動にも意欲的で「至情の踊り」の他多くの名作があります。

さて、本日の玉城流康舞会の第十回

「島々の踊り」四十周年記念公演が開催されるに当たり、会員の皆様様に御祝詞を申しのべる機会を得たことは私にとつて光栄に存じ深くお礼を申し上げます。

このたびの発表公演は康子師匠の厳格な指導のもとに修練された成果が存分に発揮され、超満員の観客が時を忘れて香り高い文化の魅力ある熱演に酔いしれるものと期待いたしております。

昔から芸能の精進には尺度はないと言われております。

本公演を機会に康子師匠を中心に会員一同が切磋琢磨し郷土芸能文化の高揚発展に寄与なさいますようお願い申し上げます、本日の発表公演のご盛会と康舞会のさらなるご発展並びに会員各位のご健勝、ご繁栄を祈念申しあげお祝いのことばといたします。



秀芸才女／津霸正子・画

第10回琉球舞踊

しま じま ぬ うど い 島々の踊り

金城康子琉舞道場開設40周年記念公演

演 目

○かぎやで風

【踊り】

菅谷久子 住井敏男 住井恵美子
平良忠弘 具志堅アルベルト 政輝
板倉悦子

【歌・三線】

勝田宗和 徳田恵子 中村ヨシ子
山田和雄 糸数正之 仲村英芳
新城永文 上原淳 新城浩文
金城辰夫 田中亘 長谷佳鶴

【箏】

【太鼓】

宮城秀子 嘉数世勲 比嘉聰

○スリ東り・ていんさぐの花・風車

【踊り】

金城碧 倉井馬 倉井勇那 運天美咲
中村琴音 中村鈴音 高桑綾華
中村優美子 松谷朋美 前泊杏有
米谷美寿

【歌・三線】

【箏】

【太鼓】

比嘉聰 宮城秀子 新垣俊道 仲村逸夫
比嘉数世勲 嘉数世勲 比嘉聰

かぎやで風

今日の嬉しさは何に例える事が出来ましようか。まるで蕾が露を受けてぱつと咲いたような心持ちです。と唄い、祝宴の座開きに踊られるおめでたい踊りです。

スリ東り

ていんさぐの花・風車

沖縄県の代表的なわらべうたです。ていんさぐの花はほうせんかの花の事で昔はほうせんかの花をつぶして爪の先に染めてお洒落をしたことから、親の注意することを心にそめておくようにという教訓歌です。風車は方言でかじまやーといい、花の風車は風を連れて遊ぶ私は友達と遊ぶ事がとても嬉し

○さくらくずし

【踊り】

永 糸 比 中 家
井 数 嘉 村 金
栄 好 幸 静 城
子 子 子 子 康
子
渡 大 矢
辺 城 野
和 夕 美
代 子 智 子

○クフアディーサー・花

【踊り】

比 嘉 宮 新 仲 加 長 松 岡 千 黒 高 歌 大 長 肥 渋 宮 赤
嘉 数 城 城 村 藤 田 谷 本 崎 川 崎 田 橋 部 後 谷 部 山
世 秀 浩 英 峯 か あ 有 文 つ 寿 峯 み 貴 栄 和 弘 つ
聰 勲 子 文 芳 子 子 み 加 子 子 子 子 枝 子 子 子 子 ぎえ

宮 金 新 加 松 松 兼 比 大 谷 堀 雨 橋 野 瀬 上 木
里 城 城 藤 川 谷 次 嘉 湾 口 越 宮 本 村 川 田 村
秀 辰 永 美 苗 朋 公 清 幸 里 令 秋 京 美 幸
明 夫 文 佳 子 美 子 美 子 香 子 梢 子 子 子 子 泉

上 久 荒 島 比 加 辻 福 外 原 井 津 大 横 林
原 高 川 尻 嘉 藤 田 村 田 上 霸 江 山
淳 利 節 節 あ 幸 菊 小 紀 有 智 敏 美
子 子 子 ね 子 枝 子 子 舞 紀 翠 子 枝 子 也 子

花
映画「ひめゆりの塔」の主題歌で、喜納昌吉さん作詞作曲として世界的にも歌われ話題となりました。
石嶺聡子さんが歌う「花」に、康舞会オリジナルの振りをつけ創作したものです。

クフアディーサー
古典女踊りのひとつで、宮廷舞踊です。
南国特有の紅型衣装を身にまとい、頭にははすの花を思わせるような花笠をかぶります。
そして、手には四つ竹という竹でできた鳴り物を持ち、それを打ち鳴らしながら静かに優雅に踊ります。

○前の浜

【踊り】

大城夕子 由良木初子 糸数好子
渡辺和代 外間かおり 永井栄子
澄子 優子

○天川

【踊り】

田中京子 長谷部貴美子
具志堅アルベルト 政輝
板倉悦子 歌田峯子

【歌・三線】

【箏】

水谷亮介 野村香司
宮城秀子 宮里秀明
嘉数世勲

○かせかけ

【踊り】

住井敏男 住井恵美子 門脇トヨ子
野村京子 福田小夜子 川つや子
平良忠弘 大湾幸子 辻黒川菊枝
千崎文子

【歌・三線】

【箏】

仲村英芳 新城永文 上原淳
新城浩文 糸数正之
宮城秀子 宮里秀明
嘉数世勲

前の浜

空手を基礎にした活発な所作を見せる若者の舞踊の中で、手踊りで力強く表現されており、その内容は祝儀舞踊とされている。

天川

天川の池で遊ぶおしどりの仲むつまじい姿に重ねあわせて、夫婦の情愛の深さを手踊りで表現していきます。特に、ハヤシ言葉「ヒヤテント テント」で見せる両手の所作と、左足をリズムよく上下させる所作は、この踊りの特殊技法といえましょう。

また、歌詞「思ひ羽の契り」で座って両手を上げて下ろしながら、思い入れを深める所作は、この踊りにのみ見られる情表現です。別れたあとの「縁」の強さをふり返りの目付（みじち）で表現し、両手を胸元で組む所作、両手を上げて思いを燃焼させる所作など、重厚美あふれる女踊りです。

かせかけ

古典七踊りの一つで、紅型衣装を右肩袖抜きに着て、両手に糸巻き（総と粹）を持ち、糸を操る所作を美しく踊ります。

右肩袖抜きの仕度は、仕事（機織り）をする姿です。

丹精を込めて糸を紡ぎ、蜻蛉の羽のような薄くて上質な御衣を恋人のために仕立ててあげたという、女心を表現した踊りです。

○恋々千鳥

【踊り】

比嘉 兼次 嘉清 美子 加藤 幸子
松谷 朋公 比嘉 藤 岡 本 有 加
松川 苗美 荒島 尻嘉 あか 松 谷 本 有 加
加藤 美子 近藤 智美 節子 子 かつ 子

【歌・三線】

仲村 英芳 新城 永文 上原 淳
宮城 秀辰 明
比嘉 数世 聰
嘉数 世 聰

【太鼓】

【笛】

○組踊「女物狂」

【解説】

島袋 光晴

【指導】

金城 清一

【配役】

人盗人 宇座 仁一 小僧 二
座主 金城 清一 童 童 童
母親 金城 啓一郎 童 童 童
鶴松 渡辺 和代 運天 美咲
小僧 一

【歌・三線】

比嘉 宮城 康春 新垣 俊道 仲村 逸夫
比嘉 数世 聰
嘉数 世 聰

【太鼓】

【笛】

恋々千鳥

古里を遠く離れ、愛しい人を偲ぶ心情を浜辺を友を呼びながら悲しそうに鳴いて飛んでいる千鳥に託して、踊りで表現したものです。

上演台本を参照（59頁～66頁）

○南洋浜千鳥

【踊り】

赤山	宮部	渋谷	肥後	長谷部	板倉	大橋	歌田	高崎	野村	大湾	比嘉	兼次	長田	加藤
つぎえ	弘子	和子	栄子	貴美子	悦子	みさ枝	峯子	寿子	京子	幸子	清美	公子	かつ子	峯子
木村	上田	瀬川	津覇	具志堅	橋本	雨宮	堀越	谷口	福田	辻	加藤	比嘉	松川	加藤
泉	幸子	美枝子	翠	アルベルト	秋子	梢	令子	里香	小夜子	菊枝	幸子	あかね	苗子	美佳
林	横山	大江	田中	政輝	井上	原田	外村	住井	黒川	千崎	岡本	島尻	荒川	近藤
美也子	敏枝	智子	京子		有紀	舞	紀子	恵美子	つや子	文子	有加	節子	節子	智美

○加那ヨ一天川

【踊り】

家元

金城

康子

矢野

美智子

休憩

《第二部》

○花 風

【踊り】

運 天 キヨ子

【歌・三線】

勝 田 宗 和

徳 田 恵 子

中 村 ヨシ子

【箏】

山 田 和 雄

糸 数 正 之

【笛】

宮 城 秀 子

宮 里 秀 明

○上り口説

【踊り】

住 井 敏 男

住 井 恵 美 子

野 村 京 子

福 田 小 夜 子

黒 川 つ や 子

平 良 忠 弘

【歌・三線】

仲 村 英 芳

新 城 永 文

上 原 淳

【箏】

宮 城 浩 文

金 城 辰 夫

【笛】

嘉 数 世 勲

【太鼓】

比 嘉 聰

花 風

一人の遊女が愛する人を那覇港の先にある三重城で船送りをする様子を美しい所作で表現し、終始、別れのつらさを強調します。

上り口説

琉球王国時代は、薩摩へ行くことを「上り（のぼり）」といい、帰りを「下り（くだり）」と呼びならわされていました。

この踊りは、首里王府の役人が勤め（公務）で王府を出発して観音堂、大道松原、崇元寺等を通って、那覇の港から一路薩摩の山川港までの旅程を叙した歌詞で、りりしく踊りおさめる二才芸です。

あて振りを随所に入れ、めりはりをつけて、二才（青年男子）の勢いを見せる扇子踊りです。

○ましゅんく節

【踊り】

津 覇 翠 田 中 京 子
具志堅 アルベルト 政輝
橋 本 秋 子 井 上 有 紀
雨 宮 令 子 外 村 紀 子
堀 越 令 子 高 崎 寿 子
谷 口 里 香

【歌・三線】

水 谷 亮 介 宮 野 村 香 司
宮 城 秀 子
嘉 数 世 勲
比 嘉 聰

【太鼓】

○汀間当

【踊り】

比 嘉 幸 子 比 嘉 清 美 加 藤 幸 子
岡 本 有 加 兼 次 公 子 比 嘉 幸 子
島 尻 節 子 長 田 かつ 子 松 川 苗 子
荒 川 節 子 加 藤 峯 子

【歌・三線】

仲 村 英 芳 新 城 永 文 上 原 淳
宮 城 浩 文 金 城 辰 夫
嘉 数 秀 子 宮 里 秀 明
比 嘉 聰

【太鼓】

【笛】

【箏】

ましゅんく

伊江島地方に伝わる民謡で、農村の若者が明るく働く様子をコミカルに表現しており、大変軽快なリズムにのせて舞踊化したものです。

汀間当（ていまとう）

沖縄県は名護市汀間に伝わる民謡で「汀間当」。
沖縄村の百姓娘と首里士族の青年とのロマンスを唄っています。
踊りはアングアモイという平民や田舎風の踊りを基調にしたものです。

○揚作田

【踊り】

岡本 静
赤山 つぎえ
上田 幸子
原田 孝枝
木村 泉
隅田 朗子
林 美也子

○護身の舞

【踊り】

津波 翠
具志堅 アルベルト 政輝
橋本 秋子
歌田 峯子
堀越 令子
長谷部 貴美子
板倉 悦子
大橋 みさ枝
高崎 寿子

【歌・三線】

【箏】

【笛】

【太鼓】

水谷 亮介
宮城 秀子
嘉数 世勲
比嘉 聰
野村 香司
宮里 秀明

揚作田

めでたい内容の歌詞にのせての扇子舞です。
始終、勇壮活潑な振りで見せ場をつくり、大
変切れの味のよい踊りです。

護身の舞

沖縄県では武芸が大変盛んに行われていま
す。
その数ある武術の中から空手の技法を取り入
れた踊りです。

○戻り籠

【踊り】

宇座仁一 金城啓一郎 比嘉千秋

【歌・三線】

比嘉康春 新垣俊道 仲村逸夫

【箏】

宮城秀子 宮里秀明

【笛】

嘉数世勲

【太鼓】

比嘉聰

○スビラオーザ

【踊り】

上田幸子 横山敏枝 渋谷和子
瀬川美枝子 大江智子 肥後栄子

○フィナーレ

(渡りゾウ・瀧落し・島造り・ハリクヤマク)

出演者全員

スビラオーザ

民謡の宝庫とも言われます八重山の民謡のひとつで、さとうきびの収穫時にこの歌を歌って居眠りをしないように皆で楽しく働く様子を表現しております。

夜の部

《第一部》

○さくらくずし

【踊り】

家元 中金 康子
中村 静子
比嘉 幸子
糸数 好子
永井 栄子
渡辺 和代
矢野 美智子
運天 キヨ子
由良木 初子
外間 かおり

○クファディーサー・花

【踊り】

菅谷 久子 兼次 光江 宮里 多美子
重松 直子 謝花 健次 平安山 智加
山本 瑞枝 木村 佳子 石田 愛美
石川 麻理 植村 明子 赤山 琴音 島袋 裕季子
林 美也子 宮部 弘子 上田 幸子
横山 敏枝 瀬川 美枝子 上田 幸子
仲村 英芳 新城 永文 上原 淳
新井 浩文 宮里 秀明
宮城 秀子

【歌・三線】

【箏】

クファディーサー

古典女踊りのひとつで、宮廷舞踊です。南国特有の紅型衣装を身にまとい、頭にははすの花を思わせるような花笠をかぶります。そして、手には四つ竹という竹でできた鳴り物を持ち、それを打ち鳴らしながら静かに優雅に踊ります。

花

映画「ひめゆりの塔」の主題歌で、喜納昌吉さん作詞作曲として世界的にも歌われ話題となりました。

石嶺聡子さんが歌います「花」に、康舞会オリジナルの振りをつけ創作したものです。

【太鼓】

比嘉数世
嘉数世
嘉数世
嘉数世

○至情の踊り

【踊り】

家元金城康子

比嘉千秋

中村静子

金城啓一郎

比嘉千秋

中村静子

矢野美智子

比嘉千秋

中村静子

大城夕子

比嘉千秋

中村静子

渡辺和代

比嘉千秋

中村静子

澄田優子

比嘉千秋

中村静子

【歌・三線】

比嘉康春

比嘉千秋

中村静子

【箏】

比嘉康春

比嘉千秋

中村静子

【太鼓】

比嘉康春

比嘉千秋

中村静子

○谷茶前

【踊り】

比嘉康春

比嘉千秋

中村静子

比嘉康春

比嘉千秋

中村静子

比嘉康春

比嘉千秋

中村静子

○湊くり節

【踊り】

比嘉康春

比嘉千秋

中村静子

比嘉康春

比嘉千秋

中村静子

至情の踊り

作詩選振曲島袋正雄先生にこの曲を前にいた
だいた時は、なんてすばらしい詩だろうと嬉し
くて弟子ともども京都甲部歌舞練場の舞台で一
生懸命踊りました。

その先生が詩の如く芸能を学ぶ事によって人
の真理をさとる人間国宝になられた時は大き
くうなずいてしまいました。

この踊りは私の一生の道しるべとして心にと
めそして宝物として大切にしたいと思っ
てます。

谷茶前（たんちゃめー）

沖縄本島のちようど真ん中辺りにある恩納
村、谷茶の浜を舞台にしたものです。

村の青年達が船を漕ぎ沖へ出て魚を捕り、娘
達はその釣った魚を籠に入れ村々を売り歩くと
いう生活状況を舞踊化したものです。

○柳

【踊り】

大城夕子
由良木初子
糸数好子
渡辺和代
外間かおり
永井栄子
澄子

【歌・三線】

勝田宗和
徳田恵子
中村ヨシ子
山田雄和
糸数正之
宮城秀明
嘉数世勲

【箏】

宮城秀子

宮里秀明

○磯千鳥

【踊り】

運天キヨ子
岡本静
上田幸子
兼次光江
池原和美
宮里多美子
重松直子
島袋裕季子

【歌・三線】

勝田宗和
徳田恵子
中村ヨシ子
山田雄和
糸数正之

【箏】

宮城秀子

宮里秀明

【太鼓】

比嘉嘉聰

○組踊「女物狂」

【解説】

島袋光晴

柳

古典の女七踊りの一曲です。柳やぼたん、梅を採物にし、それをひとつずつ持ちかえて踊りつぐという手法がとられています。

柳節の「柳は緑」で右手に持つ柳を、前方へ投げてピンを張る。その手つきや体のこなし方、「花は紅」で見せるぼたんの所作も、なかなか味わい深く、「人はただ情」では、手踊りであるが、両手の握りで歌詞をじゅうぶんに表現し、「梅は匂ひ」で梅の枝を手にして、全体のまとめにはいります。

この踊りの特徴は、中踊りのハヤシの「ユリテイク、ユリテイク」や、「エイヤ、エイヤ」で見せる、片足をあげて拍子をとる所作でしょう。

磯千鳥

創作舞踊の一つです。

浜辺で男女が恋を語り合っている情景を現している曲で、哀調のある曲に合わせて沖縄の素晴らしい浜辺を思わせます。

上演台本を参照（59頁～66頁）

【指導】 金城 清一

【配役】 人盗人 宇座 仁一 童一 上間 朱梨

座主 金城 清一 童二 金城 愛

母親 金城 啓一郎 童三 運天 美咲

鶴松 金城 碧

小僧一 渡辺 和代

小僧二 比嘉 千秋

【歌・三線】 比嘉 康春 新垣 俊道 仲村 逸夫

【箏】 宮城 秀子 宮里 秀明

【笛】 嘉数 世勲

【太鼓】 比嘉 聰

○まるまぼんさん

【踊り】 大城 夕子 永井 栄子 西村 智恵子

木村 佳子

○加那ヨ一 天川

【踊り】 家元 金城 康子

矢野 美智子

休憩

まるまぼんさん

八重山諸島の沖に浮かぶ島で、ちようど丸いお盆に盆栽を乗せたように見える事からこのよいうな名前が付けられたそうです。

《第一部》

○首里城ファンタジー

【踊り】

中村静子	比嘉幸子	糸数好子	永井栄子
矢野美智子	大城夕子	渡辺和代	
運天キヨ子	由良木初子	外間かおり	

【歌・三線】

【箏】

【笛】

【太鼓】

比嘉康春	宮城秀子	嘉数世勲	比嘉聰
新垣俊道	宮里秀明		
仲村逸夫			

○獅子舞

【踊り】

家元 金城康子
金城啓一郎

○南洋浜千鳥

【踊り】

菅谷久子	宮里多美子	山本瑞枝	石川麻理
兼次光江	重松直子	木村佳子	中村琴音
池原和美	平安山智加	石田愛美	島袋裕季子

○花風

【踊り】

中村 静子

【歌・三線】

勝田 宗和
山田 和雄
宮城 秀子
嘉数 世勲

徳田 恵子
糸数 正之
宮里 秀明

中村 ヨシ子

植村 明子
林美也子
横山 敏枝

赤山 つぎえ
宮部 弘子
瀬川 美枝子

木村 幸子
上田 幸子

○春の踊り

【踊り】

家元 金城 康子

大城 夕子
山本 瑞枝
石川 麻理

永井 栄子
木村 佳子
石田 愛美

西村 智恵子

【歌・三線】

勝田 宗和
山田 和雄
宮城 秀子
嘉数 世勲
比嘉 聰

徳田 恵子
糸数 正之
宮里 秀明

中村 ヨシ子

花風

一人の遊女が愛する人を那覇港の先にある三重城で船送りをする様子を美しい所作で表現し、終始、別れのつらさを強調します。

春の踊り

春の訪れを感じさせます春の踊り

○傘の鳩間節

【踊り】

中 村 琴 音
中 村 優 美 子
中 村 鈴 音
高 桑 綾 華

○戻り箆

【踊り】

宇 座 仁 一
金 城 啓 一 郎
比 嘉 千 秋

【歌・三線】

比 嘉 康 春
新 垣 俊 道
仲 村 逸 夫

【箏】

宮 城 秀 子
宮 里 秀 明

【笛】

嘉 数 世 勲

【太鼓】

比 嘉 聰

○フィナーレ

スビラオーザ

渡りゾウ・瀧落し・島造り・ハリクヤマク

出演者全員

傘の鳩間節

西表島の北方に浮かぶ周囲4キロほどの小島で鳩間島と言う島がございます。
この歌はその島の中森に上がり港を眺め、入船出船の賑やかさを歌っています。

女物狂

玉城朝薫 作

【上演台本】

伝統組踊保存会 組踊上演台本資料集(一)より

首里や那覇で子供を盗み、遠く中頭や国頭方面に売ること
を生業としている人盗人がいます。今日も適当な子供を盗も
うと待ち受けていると、風車で遊んでいる男子がやって来ま
した。盗人は男子に人形をくれると見せかけながら、ことば
巧みに誘い出して、人里離れた所まで連れて行き、おどかし
て連れ去ってしまいます。

【詞章】

【訳】

拍子木

音曲「大主手事」(人盗人下手より登場)

盗人

これや人盗人。

首里童盗で

那覇童引きやり、

国頭に売やり、

中頭に売やり

高どしろ売でど、

高どしろ取でど

うまさ物すけて

うまさ物喰やり、

浮世渡やべる、

これは人盗人である

首里の子供を盗んで

那覇の子供を盗んで

国頭地方に売り

中頭地方に売り

高い身代金で売って

高い身代金を取って

うまい物を用意して

うまい物を喰らい

浮世を渡っておる

浮世樂しやべる。
今日の佳かる日や

見る人も無いらぬ、

傍らに寄りやり、

傍らに立ちやり、

童待ち盗ま、

童引き盗ま。

引き合わち給れ、

引き付けて給れ。

あゝ尊と あゝ尊と。

歌「それかん節」

風車やとれば、

風つれて巡る、

友とまひて連れて、

遊び欲しやの。

盗人

あゝ、願た事、思た事、

ゑい童の来る。

先づ人形を見せかけ、

人離れ迄

すかし行かう。

ゑい童

歌「しいやぼう節」

ゑいゑい、

四月がなれば、

梯梧の花咲きゆり、

暗さある山ん、

明くなゆさ、

しいやぼう、しいやぼう。

浮世を樂して暮らしておる
今日の吉日に

見ている人もいない

傍らに寄って

傍らに立つて

子供を待ち伏せて盗もう

子供を引き寄せて盗もう

引き合わせてください

引き付けてください
あゝ尊(神仏への祈りのことば)

風車をとると

風に吹かれて廻る

友達をさがしていつしよに

遊びたいものだ

あゝ、願ったら、思ったら

良い子が来る

まず人形を見せかけて

人里離れた所まで

だまして行こう

良い子だ

エイ エイ

四月になると

デイゴの花が咲き

暗い山も

明るくなるよ

シーヤポー、シーヤポー

盗人

これこれ、
たうたう、今日からや連れて
今日からや行きやり、
うまさ物呉らに、
此の仏とらさ。
たうたう、歩め歩め。

子

すだし母親に
暇乞いもすらぬ、
まかへ連れ行きゆが、
許ち給うれ。

盗人

いや、許すことならぬ
放すことならぬ。
あびゆらばあびれ、
おらびゆらばおらべ。
これ見ちやめ童。
これ見ちやか童。

子

あれやうい あれやうい、

盗人

たうたう、
立て立て。

子

父親にだいんす
別れやりをすが、
又も母親に
別れると思は。

これ これ

さあさあ、今日からは一緒に
今日からは（遠くへ）行つて
おいしい物をあげよう
この人形をやるう
さあさあ、歩け歩け

生みの母親に

お別れもしていない
どこへ連れて行くのか
許してください

いや、許すことはできない

放すことはできない
わめくならわめけ
叫ぶなら叫べ
これを見たか、子供
これを見たか、子供

あれまあ、あれまあ

さあさあ、
立て立て

父親にも
死別しているのに
さらに母親とも
別れるかと思うと（悲しい）

盗人

いやいや、またまた。
おらびゆらばおらべ。
これこれ。
たうたう、歩め歩め。

子

昨日からの疲れ
足元も痛みゆり、
慈悲よ御情けに
暫し休ま。

盗人

いやいや、ならぬならぬ。
今日や夜も暮れて、
行く先も見らぬ、
あの御寺頼で、
今宵明かさ。
たうたう、歩め歩め。

（盗人、子、上手奥にて立つ）

途中、日が暮れたために寺に一夜の宿を乞います。盗人が
眠っているすきに、男子は起き出して座主に救いを求めます。

盗人

されいされい。

小僧（一）（上手から出る）

誰か。

盗人

我ぬや首里者とやゆる

いやいや、またまた（泣くのか）

叫ぶなら叫べ
これこれ
さあさあ、歩け歩け

昨日からの疲れで
足も痛い
御慈悲お情けで
しばらく休ませてもらう

いやいや、だめだだめだ

今日は日も暮れて
行く先も見えない
あのお寺を頼つて
今宵を明かそう
さあさあ、歩け歩け

もしもし

誰か

私は首里の者である

那覇者どやゆる。
童引き連れて、
山原に行きゆん。
今日や夜も暮れて、
行く先も見らぬ。
お情けに一夜
貸らち給うれ。

小僧（一）

座主にこのやう
知らしやうち、
でよでよ
宿を貸らさうや。

小僧（二）

座主も聞き留めた。
童引き連れる
旅立ちよやらば、
一夜明かせ。
たうたう
あれへ休みやうれ
あれへ休みやうれ。

子

されいされい。

座主

宿借たる童
物言い声のあすが、
如何やることあとて、
とまいて来ちやが。

子

我身や首里方の

那覇の者である
子供を連れて
山原へ行く（ところだ）
今日は日も暮れて
行く先もわからない
お情けでもつて一夜（の宿を）
貸してください

座主にこのことを
お知らせして
どれどれ
宿を貸そうよ

座主も承知した
子供を引き連れての
旅立ちならば
一夜（をここで）明かせ
さあさあ
あそこでお休みなさい
あそこでお休みなさい

もしもし

宿を借りた子供の
物言う声が聞こえるが
どういふことがあつて
尋ねてきたのか

私は首里の

侍のなし子。
遊びばれしちど
人離れ行きやり、
盗人に捕られ、
盗人に抱かれ、
知らぬ道歩ゆで、
知らぬ此の寺に
連れられて来ちやん。
慈悲よ我が命
救て給うれ。

座主

気遣いすな童。
見ちやる目のいちやさ、
如何しがな命
救てとらさ。
小僧共集め、
談合しめさしやう。
小僧共よ、小僧共よ。
小僧（共）
ほう。

座主

宿に宿借たる
花盛り童
遊びばれしちど
人離れ行きやり、
盗人に捕られ、
こがとぎやで来ちやる。
如何しがな命
助けばしやの。

侍の生みの子である
遊びほうけてしまつて
人里離れた所へ行き
盗人に捕らえられ
盗人にさらわれ
知らない道を歩いて
知らないこの寺に
連れて来られた
お慈悲で私の命を
助けてください

心配するな、子供
見た目の痛わしさ
何としてでも命を
助けてあげよう
小僧たちを集めて
その相談をさせよう
小僧たちよ、小僧たちよ
はい

宵に宿を借りた
可愛らしい子供は
遊びほうけてしまつて
人里離れたところに行き
盗人に捕らえられ
こんな遠くまで来てしまつた
何としてでも命を
助けてやりたいものだ

小僧（一）

いやいや、憎い者よ。

小僧（二）

いやいや、やから者よ。

座主

ゑい、小僧。

分別をしやうち、

縛て置かうや。

小僧（二）

あゝ、思付ちやる事の

我身に又あゆん。

首里からどやゆる

那覇からどやゆる。

童引き盗で、

行く先も知らぬ。

似ちよる者あらば、

似ちよる者聞かば、

縛てをて語れ、

縛てをて知らせ。

首里早使あもの

那覇早使あもの、

おがが年姿

童年姿

似ちよることあもので、

起ちたぶらかち、

しまて置きやべら。

座主

いやいや

すじりごとくだ。

いやいや、憎い奴だ

いやいや、図々しい奴だ

これ、小僧たち

正しい判断をして

（盗人を）縛つてしまおう

ああ、思い付いたことが

私にあります

首里からだ

那覇からだ

子供を引き盗んで

行方がわからない

似ている者がいたら

似ている者が（いると）聞いたら

縛つていて報告せよ

縛つていて知らせよ

首里からの早使があるから

那覇からの早使があるの

お前の年格好

子供の年格好

似ているようだからと言って

起こしてたぶらかして

縛っておきましょう

いやいや

すごいことを企んだものだ

たう、たらば、

御羽書のように

調やうれ。

小僧（共）

おう。

さあ、それなら

御触書のように

調えなさい

はい

（座主を先頭に上手奥に入り、再び出て来る）

小僧たちは、盗人を捕らえるために偽の御触書を作ります。

それには男子の年齢や衣裳、盗人の人相を書いてあります。

盗人は小僧が読み上げる御触書の人相と逆の仕草や表情をします。

ついに、盗人はびっくり仰天して逃げ出しますが、小僧

たちに捕らえられてしまいます。男子は無事に助けられます。

小僧（二）

これこれ、座主の前。

これこれ、座主様

座主

いやいや、しちやるまげさ。

いやいや、したことの大きなこと

小僧（一）

いやいや、式目の根末

いやいや、法令のすみずみまで

吞込だるまげさ。

吞み込んでいて大がかりだな

小僧（二）

如何が如何が。

どうだ、どうだ

座主

ゑい小僧。

これ小僧

たう、やらば、

さあ、それなら

急ぎ起こさう。

急ぎ起こさう

小僧（二）

おう。

はい

いやいや。
大事や目の前に
置きなげな男、

心ゆるゆると
寝るな、起きれ。

盗人

何事のあとて、
こねや我身起こす。

小僧(二)

これよ、これよ。
首里からどやゆる、
那覇からどやゆる。
童引き盗すで、
行く先も知らぬでて、
書付のあもの、
御羽書のあもの、
たうたう、
耳の根よほらち、
だによ聞き留めれ。

覚

童歳七つ、
衣裳浅地黄地に形付、
盗人歳廿四五、
丈程大方、
色黒く、
眉黒く、
眼細く、
鼻大く、

いやいや
大変な事が目前に
起きようとしているのに、
この男は

安心しきつて
寝るでない、起きよ

何事があつて
こんな夜更けに私を起こすのか

これよ、これよ

首里からであるぞ
那覇からであるぞ
子供を盗みだして
行方も知らないといつて
書付がある
御触書がある
さあさあ
耳の穴を開けて
しかと聞き留めよ

覚

子供、歳は七つ
衣裳は浅地黄地に形付
盗人は歳が二十四五
身長は高く
色は黒く
眉は黒く
目は細く
鼻は大きく

口大く、
髪に頭巾、
腰に鎌差、

右当月二十日の夜、

何某子盗人に捕られ、

行先不相知候間、

見出聞出候はゞ

即刻搦めとり、

首尾可之者也

月 日

小僧(二)

いや、逃さぬ。

座主 (盗人下手に逃げる。小僧も後を追いつてくる)

あゝ出来た、出来た。

小僧(二)

おう。

座主

目眉色清さ

花盛り童、

今日からや弟子に

取らんしゆもの。

氣遣すな童、

たよりあるやらば、

連れて、思童、

行かんしゆもの

(座主、一同上手に入る)

口は大きく
頭に頭巾
腰に鎌を差している

右の者は今月二十日の夜に

何某の子、盗人に捕らえられ

行方がわからないので

見出し聞き出すことがあつたら

すぐ搦め捕り

逃がさないようにせよ

月 日

いや、逃がさないぞ

座主 (盗人下手に逃げる。小僧も後を追いつてくる)

ああ、でかした、でかした

はい

美しい顔の

美しいさかりの子供よ

今日から弟子に

取ろうと思う

心配するな子供よ

機会があれば

愛しい子よ、連れて

行くつもりだ

一人つ子を失った母親が、狂乱の体で登場します。童子たちがからかつて母親（狂女）を踊らせます。そこに座主と小僧が登場し、小僧がわけを聞くと、母親（狂女）は失った子供の行方を尋ねているのだ、と答えます。そこで寺で預かっている男の子を引き合わせると親子であることがわかりました。母親は正気を取り戻し、親子は座主と小僧に礼を述べて帰宅します。

歌「子持節」（母の出羽、下手より）

生れらぬ生れ
今ど思知ゆる

十に足らぬ内に

十に満たぬ内に

去来のおれづんに

こぞの若夏に

親に捨てられて

別れやりをれば

朝夕我が頼で

朝夕伽しちやる

玉黄金一人子

去ぢやる三月に

あしゆらしち居らぬ

遊びぼれともて

友むつれともて

待ちかねて居たん

夜の暮れるぎやでも

夜の明けるぎやでも

物言声もすらぬ

甲斐のない生まれであることを
今、思い知った

十歳に足りない間に

十歳に満たない内に

去年の初夏の頃に

去年の若夏の頃に

親に捨てられて

別れている

朝夕私が頼りにしていた

朝夕寂しさを慰めていた

大切な一人子を

去る三月に

行方不明にして、いない

遊びほうけていると思つて

友だちと遊びほうけていると

思つて

今か今かと待つていた

夜の暮れるまでも

夜の明けるまでも

話し声も聞こえない

足音もないらぬ

肝も肝ならぬ

恥も恥ならぬ

とまいれはも居らぬ

もの迷ひがしちやら

かつ死にがしちやら

山淵に落てゝ

犬猫の餌食

なたらてやりとめば

肝ふれて居ゆん

肝迷ていきゆん

童子（一）（下手から出る）

ゑいゑい、

あれ見ちやか、見ちやか。

女狂人の

踊りしち来ゆん。

見物よ見物よ

でよでよ連れて

見だうや。

童子（二、三）

たうたう、連れて

見だうや。

童子（共）

ゑいゑい狂人、

又も踊れ踊れ

母

心あれ童、

思尽くすことの

身に余て居てど、

足音も聞こえない

気が気でなく

恥も恥とせず

捜してもいない

もの（霊）に迷わされたのか

餓死をしたのか

谷底に落ちて

犬猫の餌食に

なったのかと思うと

気がふれている

理性を失っている

やーい、やーい

あれ見たか見たか

物狂い女が

踊りながらやつて来る

見物だぞ見物だぞ

やいやい一緒に

見ようよ

さあさあ一緒に

見ようよ

やーいやーい、物狂い

もつと踊れ、もつと踊れ

素直な心を持ちなさい、子供よ

思い詰めることが

身に余っているから

狂れて居ゆる。

童子（共）

ゑいゑい、狂人
思尽くすことの
身に余て居らば、
踊て片時も
遊で暮らす。

歌「散山節」

この世にが居ゆら、
後生が又やゆら、
玉黄金一人子
定めぐれしや。

座主

ゑい、小僧ども。

女狂人の

踊て来るは。

見物ゆ見物ゆ、

出ようれ出ようれ。

小僧（一）

ゑい、狂人、

踊れ踊れ。

小僧（二）

ゑい、狂人、

如何なことあとて、

女狂人の

粗相に寺内を

とまいて来ちやが。

母

去ちやる三月の

気がふれているのだ

やーいやーい、物狂い
思い詰めることが
身に余っているのなら
踊って片時でも
遊んで暮らせ

この世にいるのか（それとも）

あの世にいるのか
大切な一人子は
分からない

やい、小僧たち

女の物狂いが

踊って来るぞ

見物だぞ、見物だぞ

おいでなさい、おいでなさい

やい、物狂い

踊れ踊れ

やい、物狂い

どんなことがあつて

女物狂いが

無遠慮に寺の内まで

尋ねて来たのか

去年の三月

二十日なて、

一人子失やり、

肝も肝ならぬ、

恥も恥ならぬ、

とまいはれはも居らぬ、

肝狂れてをゆん、

肝迷て居ゆん。

座主

ゑいゑい、童共。

云るゆことよ聞けば、

無蔵なものよ。

無理になぶくるな、

急ぎ戻れ。

小僧（一）

たうたう、

戻れ戻れ。

座主

ゑい、女、

失たる童

年頃やいくつ。

母

七つ。

座主

名は。

母

亀松。

座主

思合はしゆる事の

二十日に

一人子を失い

気が気ではなく

恥を恥ともせず

捜してもいない

気がふれています

心迷っています

これこれ子供たち

言うことを聞くと

可愛そうな者よ

ひどくからかうな

急いで帰りなさい

さあさあ

帰れ帰れ

これ女よ

失った子供は

歳はいくつか

七歳

名前

名前は

亀松

思い当たることが

あてど尋ねゆる。

玉黄金一人子

これやあらね。

母

玉黄金一人子、
生ち居ため。

子

やあ、母親よ。

歌「東江節」

あゝけ、生ち居ため。

母

玉黄金一人子

とまいつちやることや

夢が又やゆら、

定めぐれしや。

子

やあ母親よ、

盗人に捕られ、

この御寺頼で

座主の前のお情けに

生ち居やべたん。

座主

ゑい、女、

去ぢやる三月の

二十日なて、

盗人に捕られ、

この寺に來ちやん。

見ちやる目のいちやさ

あるので尋ねるのだ

大切な一人子は

これではないかね

母

大切な一人子よ
生きていたのか

子

やあ、母親よ

やあ、母親よ

あらまあ、生きていたのか

母

大切な一人子を

捜し当てたのは

(もしかして)

夢ではないかしら

はつきりしない程だ

やあ、母上よ

盗人に捕らえられ

この寺にお願ひして

座主様のお情けによつて

生きておりました

座主

これ、女よ

去年の三月の

二十日に

盗人に捕らえられ

この寺に來た

見た目の痛々しさ

肝ぐれしやあてど

露の身の命

救てあたる。

母

座主の前のお情けに
一人子今日もらて、

この御恩いつも

忘れぐれしや。

座主

いやいや、不思議な縁よ、

不思議な縁よ。

たうたう、

今日の誇らしやや

なをにぎやな譬てる。

押し連れて互いに、

踊て戻れ。

歌「立雲節」

今日の誇らしやや

なをにぎやな譬てる。

荅でをる花の

露きやたごと。

気の毒なので

はかない命を

救つてあげたのだ

母

座主様のお情けで
一人子を今日もらい受けて

この御恩はいつまでも

忘れられない

いやいや、不思議な因縁だ

不思議な因縁だ

さあさあ

今日の嬉しさは

何に譬えようか

連れだつて互いに

踊つて帰ろう

踊つて帰ろう

今日の嬉しさは

何に譬えようか

荅んでいる花が

露に逢つたようだ

(母子は下手に、座主と小僧は上手に入る)

拍子木

【出典】『校註琉球戯曲集』伊波普猷著 一九二九年

(台本整理・あらすじ及び訳) 大城 學

玉城流 康舞会

金城康子琉舞道場



家元 康子
金城



家元代行
金城 啓一郎



師範 康子
運天キヨ子



師範 美智子
矢野



師範 静子
中村



師範 千秋
比嘉



教師 好子
系数



教師 初子
由良木



教師 夕子
大城



師範 幸子
比嘉



代稽古 優子
澄



教師 栄子
永井



教師 かおり
外間



教師 和代
渡辺



代稽古
田中京子



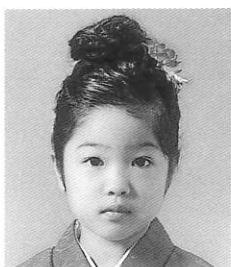
代稽古
西村智恵子



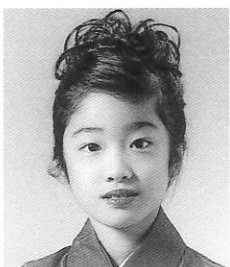
代稽古
原田孝枝



代稽古
岡本静



金城愛



金城碧

本部道場



代稽古
住井恵美子



代稽古
住井敏男



重松直子



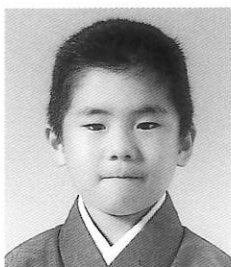
宮里多美子



兼次光江



菅谷久子



倉井一馬



運天美咲



謝花健次



池原和美



島袋裕季子



平安山智加



山内栞莉



倉井勇那



石田 愛美



木村 佳子



山本 瑞枝

京都道場



植村 明子



具志堅アルベルト政輝



長谷部 貴美子



津波 翠

東京道場



石川 麻理



大橋 みさ枝



井上 有紀



橋本 秋子



板倉 悦子



堀越 令子



歌田 峯子



原田 舞



雨宮 梢



隅田 朗子

神戸道場



谷口 里香



高崎 寿子



外村 紀子



宮部 弘子



林 美也子



木村 泉



赤山 つぎえ



大江 智子



瀬川 美枝子



横山 敏枝



上田 幸子

明石道場



野村 京子



黒川 つや子



平良 忠弘

岡山道場



肥後 栄子



千崎 文子



辻 菊枝



大湾 幸子



福田 小夜子



有馬 由伊



久高 利子



上間 風世



上間 朱梨

沖縄道場



中山 鞠



中山 涼子



崎山 ますみ



有馬 琴子

名古屋道場



岡本 有加



加藤 美佳



加藤 幸子



比嘉 清美



松谷 朋美



松谷 あゆみ



近藤 智美



兼次 公子



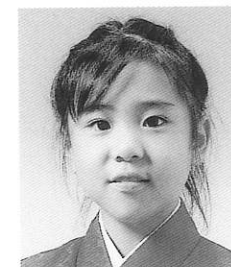
島尻 節子



比嘉 あかね



米谷 美寿



前泊 杏有



加藤 峯子



荒川 節子



松川 苗子



長田 かつ子



高 桑 綾 華



中 村 優 美 子



中 村 鈴 音



中 村 琴 音

特別出演



宇 座 仁 一

宮城元流能史之会 宮城能之・能史琉舞研究所 師範
宮城能史組踊研究会 会長
国指定重要無形文化財「組踊」 伝承者



金 城 清 一 (組踊指導)

玉城流 翠扇会 金城清一組踊琉舞道場 家元
国指定重要無形文化財「組踊」 保持者
沖縄県指定無形文化財「沖縄伝統舞踊」 保持者



島 袋 光 晴 (組踊解説)

島袋本流紫の会 宗家
国指定重要無形文化財「組踊」 保持者
沖縄県指定無形文化財「沖縄伝統舞踊」 保持者

組 踊

地謡協力／出演協力

歌・三線

野村流古典音楽保存会

師範 比嘉 康春



一九七二年野村流古典音楽保存会師範安富祖竹久師に師事。七六年沖繩タイムス芸術選賞古典音楽部門最高賞受賞。七八年野村流古典音楽保存会教師免許取得。八七年国指定重要無形文化財組踊保持者。八八年野村流古典音楽保存会師範免許取得。八九年沖繩タイムス社芸術選賞奨励賞受賞。

教師 新垣 俊道



野村流古典音楽保存会教師
国立劇場おきなわ第一期組踊研修終了

教師 仲村 逸夫



野村流古典音楽保存会教師
国立劇場おきなわ第一期組踊研修終了

野村流音楽協会 関西支部

師範 勝田 宗和



野村流音楽協会関西支部西成音楽会
糸洲研究所に所属

師範 仲村 英芳



昭和六十年師範

教師 新城 永文



野村流音楽協会師範（関西支部）
野村流音楽協会免許審査員
琉球民謡協会師範（関西支部）
八重山古典音楽安室流協和会教師

地謡協力／出演協力

野村流音楽協会 関西支部

教師 上原 淳



野村流音楽協会関西支部
平成 四年 新安俱樂部入門、金城新安師事
平成 六年 琉球新報社芸能コンクール新人賞
平成 九年 琉球新報社芸能コンクール優秀賞
平成十二年 琉球新報社芸能コンクール最高賞
平成 十年 教師免許状取得
平成十九年 師範免許状取得

新城 浩文



平成十六年四月 父新城永文に師事
平成十九年八月 琉球新報社主催琉球古典芸能コンクール新人賞受賞
平成二〇年六月 琉球民謡協会主催民謡コンクール新人賞受賞
平成二〇年九月 八重山古典音楽協会主催八重山古典音楽コンクール最高賞受賞

徳田 恵子



中村ヨシ子



山田 和雄



野村流古典音楽保存会

師範 水谷 亮介



一九九二年 沖縄タイムス芸術選賞 新人賞受賞
一九九五年 沖縄タイムス芸術選賞 優秀賞受賞
一九九六年 野村流古典音楽保存会 教師免許取得
二〇〇〇年 沖縄タイムス芸術選賞 最高賞受賞
二〇〇四年 野村流古典音楽保存会 師範免許取得
二〇〇六年 沖縄タイムス芸術選賞 グランプリ受賞

教師 野村 香司



一九九六年 野村流古典音楽保存会 師範 仲宗根忠榮(故)に師事
一九九七年 沖縄タイムス芸術選賞古典音楽部門 新人賞受賞
一九九九年 沖縄タイムス芸術選賞古典音楽部門 優秀賞受賞
二〇〇一年 沖縄タイムス芸術選賞古典音楽部門 最高賞受賞
二〇〇二年 野村流古典音楽保存会 教師免許取得
二〇〇五年 野村流古典音楽保存会 師範 仲宗根善久に師事
二〇〇七年 沖縄タイムス芸術選賞古典音楽部門 グランプリ受賞

地謡協力／出演協力

関西沖縄芸能協会

金城 辰夫



糸数 正之



田中 亘



長谷 佳鶴



箏

琉球箏曲興陽会

宮城 秀子



一九六三年津嘉山秀子琴研究所へ入門
七四年師範免許取得
国指定重要無形文化財組踊保持者

笛

笛の会

師範 嘉数 世勲



宮里 秀明



琉球箏曲興陽会 師範

国指定重要無形文化財組踊伝承者

昭和三十六年琉球古典音楽を山城賢正氏に師事、胡弓を又吉真栄氏に師事、箏を独学で研究。現在に至る。現在、国指定重要無形文化財組踊保持者。県指定無形文化財沖繩伝統舞踊保持者。県指定無形文化財伝統舞踊保持者。昭和五十年日本芸団協主催「道成寺のさま」国立劇場にて。昭和五十七年東宮御所、日月の間に。皇太子殿下、美智子妃殿下琉球民謡鑑賞会。昭和六十二年沖繩の伝統芸能・東南アジア公演。昭和六十二年NHKホール。平成元年芸能鑑賞会（孝行の巻）。東京NHKホール。平成元年ベルギー・ヨーロッパ日本祭沖繩宮延舞踊団の地謡。平成三年国立能楽堂にて「能と組踊」。平成四年文化庁芸術祭沖繩公演「道成寺」二題。執心鐘入と京鹿娘道成寺。平成七年オーストラリア、ブルガリア琉球芸能公演。平成八年韓国、九州島道界格五十周年祝賀会琉球民謡公演。平成九年「琉球舞踊と組踊」国立文楽劇場。平成九年宮延楽劇組踊「浜離宮朝日ホール」。平成十年特別鑑賞会「組踊」老岐文化ホール。平成十年紀尾井邦楽スペシャル「沖繩の古典音楽」紀尾井ホール。平成十一年「王朝の華」琉球舞踊「浜離宮朝日ホール」。平成十一年琉球舞踊ベトナム公演。平成十二年新垣松含生誕二〇周年記念公演「松含の香り」。平成十三年渡嘉敷守良生誕二〇周年記念公演「華やぐ芸風守良の世界」。平成十四年沖繩県本土復帰三十周年NHK沖繩放送開局三十周年記念「沖繩の歌と踊り」。平成十四年国立劇場第十回琉球芸能公演「琉球舞踊」。

地謡協力／出演協力

太鼓

光史流太鼓保存会

師範 比嘉 聰



一九七二年光史流太鼓島袋光史・野村流古典音楽保存会 棚原忠徳に師事。一九七五年沖縄タイムス芸術選賞太鼓最高賞受賞。一九八八年光史流太鼓師範免許取得。一九九一年野村流古典音楽保存会師範免許取得。一九九二年沖縄タイムス芸術選賞太鼓選考委員。二〇〇一年沖縄県指定無形文化財沖縄伝統舞踊保持者（太鼓）

空手

幸喜 源成（沖縄剛柔流空手道協会）



沖縄剛柔流空手道協会 教士八段
全日本空手道連盟全国審判員
沖縄県空手道連盟審判委員会委員長

司会

知念 敬子



●中座公演にて子役で初舞台
●児童劇団アカデミーを経て松竹芸能に所属
●NHK、民放テレビドラマ等に出演
●宝塚音楽学校（別科）卒業
●クラシックバレエ・モダンバレエ・日本舞踊・声楽を学ぶ
●その後放送タレントとしてT・T・B（株）に九年間所属
●現在フリー
●司会・ナレーター、ラジオ単発CM、V・P

スタッフ

構成・演出・振付

金城 康子
金城 啓一郎

組踊指導 金城 清一

舞台監督・空手指導

幸喜 源成

舞台監督助手・進行担当

崎田 勉

舞 台 国立文楽劇場 舞台技術課舞台係

音 響 国立文楽劇場 舞台技術課音響映像係

照 明 国立文楽劇場 舞台技術課照明係

協 力 WUB 関西

西成沖縄県人会
関西今泊郷友会

印 刷 沖縄コロニー印刷

しまくとうば
島ことば
揃うて語り

しまのうどい
島の踊り
うどいぬくさな
踊って残さな

いくゆまでいん
幾世までも

詠人 真栄田 米子
(大阪府知事賞受賞者)

協 賛

伝統芸術育成のために皆様から賜
りましたご協力に感謝致し、以下
のように掲載させていただきます。
ありがとうございました。

関西沖縄芸能協会

会長 金城辰夫

副会長 金城康子

” 比嘉千秋

” 中村静子

” 矢野美智子

” 運天キヨ子

” 比嘉幸子

事務局 金城啓一郎

理事 大城夕子

” 由良木初子

” 糸数好子

” 渡辺和代

” 外間かおり

” 永井栄子

” 山本亜美

” 仲宗根ひとみ

” 仲宗根忍

関西地謡会 講師 比嘉 聰

連絡事務所 企 画 琉 舞

大阪市大正区千島3-19-3 (財)大阪沖縄会館1階
TEL (06) 6551-5829 FAX (06) 6551-5909

沖繩伝統舞踊保存協会

相談役 島袋 光晴
平田 行正

会 長 金城 清一

副会長 島袋恵美子
宮城 能造

理 事 安里 直美
安谷屋智子
漢那 七子
金城啓一郎
金城 光子
金城 康子
古謝 弘子
志慶真京子
島袋工リ力
島袋 秀乃
下地 恵子

理 事 照屋 倫子
仲程 愛子
原田かおる
平田 智之
藤田 佳子
船越 節子
宮城 能舞
宮城 能之
山内 小夜

監 事 宇座 仁一
座安 栄子

書 記 嘉数 道彦
山田 やえ

会 計 幸喜 菊枝
比嘉 千秋

(五十音順)

東京琉球舞踊協会

- | | | |
|-------|-------|--|
| 会 長 | 川口喜代子 | 《喜扇本流千歳会 川口喜代子琉球古典舞踊研究所》
〒182-0007 東京都調布市菊野台2-22-11-202
TEL/FAX 0424-80-3874 |
| 副 会 長 | 野原 千鶴 | 《琉舞鶴之会 野原千鶴琉球舞踊研究所》
〒230-0072 神奈川県横浜市鶴見区梶山1-5-7-502
TEL/FAX 045-584-1707 |
| 副 会 長 | 藤原 悦子 | 《真踊流佳藤の会 藤原悦子琉舞道場》
〒360-0015 埼玉県熊谷市肥塚1210-9
TEL/FAX 048-524-4969 |
| 理 事 | 金城 康子 | 《玉城流康舞会 金城康子琉舞道場》
〒557-0051 大阪市西成区橋3-10-9
TEL 06-6657-2045 FAX 06-6657-3359 |
| 理 事 | 宮城 洋子 | 《宮城洋子琉球舞踊研究所》
〒164-0013 東京都中野区弥生町2-52-8 城西本社ビル301号
TEL 03-5385-0580 |
| 理 事 | 大平 澄子 | 《琉凰大平流澄舞会 大平澄子琉球舞踊研究所》
〒136-0071 東京都江東区亀戸2-6-3-801
TEL 03-3638-3910 |
| 理 事 | 関 りえ子 | 《玉城流喜納の会関東支部 関りえ子琉球舞踊研究所》
〒215-0012 神奈川県川崎市麻生区東百合丘2-20-15
携帯 090-3342-8583 TEL 044-966-8728 |
| 理 事 | 川口 弘美 | 《喜扇本流千歳会東府中支部 川口弘美琉球古典舞踊研究所》
〒182-0025 東京都調布市多摩川7-1-20
TEL/FAX 0424-86-0151 TEL/FAX 03-3303-2295 |
| 理 事 | 新城 久美 | 《玉城流煌扇会 新城久美琉球舞踊道場》
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-26-18-201
携帯 090-1880-4175 TEL/FAX 03-3366-0046 |
| 理 事 | 諸見 喜子 | 《玉城流敏風会東京支部 諸見喜子琉舞研究所》
〒194-0023 東京都町田市旭町3-19-3
携帯 090-2255-7716 TEL/FAX 042-722-4886 |
| 理 事 | 平良 立子 | 《琉球古典舞踊薫心の会 平良立子琉舞研究所》
〒272-0111 市川市妙典3-16-10-403
TEL 047-300-3651 |
| 事務局長 | 吉浜 久枝 | 《吉浜久枝八重山民俗舞踊七峰会》
〒257-0032 神奈川県秦野市河原町1-23
TEL/FAX 0463-81-4663 |

島袋本流 紫の会



宗家 島袋 光晴

豊見城市上田163番地
☎(098) 850-9382



三代目家元 島袋 秀乃 しげの

豊見城市豊崎1-169
☎(098) 851-1420
Email: shigeno-murasaki@lagoon.ocn.ne.jp

伝統舞踊保持者	島	袋	恵美子	豊見城市上田163		☎098-850-9382		
伝統舞踊保持者	漢	那	七子	豊見城市上田163		☎098-840-5580		
師範・事務局長	山	里	孝子	豊見城市上田163		☎098-850-6689		
紫扇の会 会主	池	城	智子	那覇市仲井真394-12		☎098-832-0655		
紫風の会 会主	比	嘉	睦江	名護市宮里6-2-3-4 (201)		☎0980-53-7671		
				東村字平良146		☎0980-43-2770		
師範	伊	禮	秀子	南城市佐敷字津波古584		☎098-947-6733		
師範	亀	浜	律子	那覇市久米1-17-21第一久米M301号		☎098-862-9856		
				宮古島市平良字下里1116		☎0980-73-4673		
〃	大	工	富子	那覇市長田2-28-50		☎098-832-9895		
〃	花	城	江美子	糸満市字阿波根1558		☎098-994-3684		
〃	神	里	美代子	宮古島市平良字下里942-4		☎0980-73-3238		
〃	具	志	なおみ	那覇市宇栄原3-25-3		☎098-857-8011		
〃	瀬	底	愛子	那覇市小禄826-3		☎098-857-0367		
(教師)	川	平	明香	☎098-945-8503	具	志	典子	☎098-854-6020
	山	田	義一	☎0980-83-3868	新	垣	照子	☎098-877-5587
	亀	浜	美智子	☎0980-72-9863	宮	城	加代子	☎0980-44-2151
	新	崎	静子	☎098-857-7151	下	地	貴子	☎098-836-8030
	西	里	洋子	☎0980-78-4859	湧	川	絢子	☎0980-78-5215
	糸	数	千枝子	☎098-885-7390	川	満	正子	☎0980-72-2588
	神	谷	静枝子	☎098-850-2385	前	里	サナ工子	☎0980-72-8605
	前	里	博美子	☎0980-72-6602	又	吉	良子	☎0980-53-4405
	神	知	桐ルミ	☎098-875-8033	野	花	裕子	☎098-850-9382
	瀬	底	可恵子	☎098-884-5390	花	城	真紀子	☎098-992-2470
				☎098-858-5310	神	里	和子	☎0980-77-7097
				☎098-945-2298				

「人の情・人の心」を根本に、一人の人を大切に
共に成長していくグループです。

☆訪問介護・ケアプラン・福祉用具
☆介護（介護予防）相談

しなさき ケアセンター

〒551-0003 大阪市大正区千島3丁目19番3号 大阪沖縄会館 3階
TEL **06-4394-6688** FAX **06-4394-6699**

わたぼうしケアセンター阿倍野

〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町2丁目2番24号 沼田ビル2階
TEL **06-4399-4188** FAX **06-4399-4155**

わたぼうしケアセンター平野

〒547-0034 大阪市平野区背戸口3丁目7番3号
TEL **06-6769-7688** FAX **06-6799-7655**

株式会社 わたぼうし

代表取締役 大西 元信



大阪府指定居宅サービス事業者・福祉用具貸与
介護保険事業者所番号 2772300860
大阪市委託契約事業者

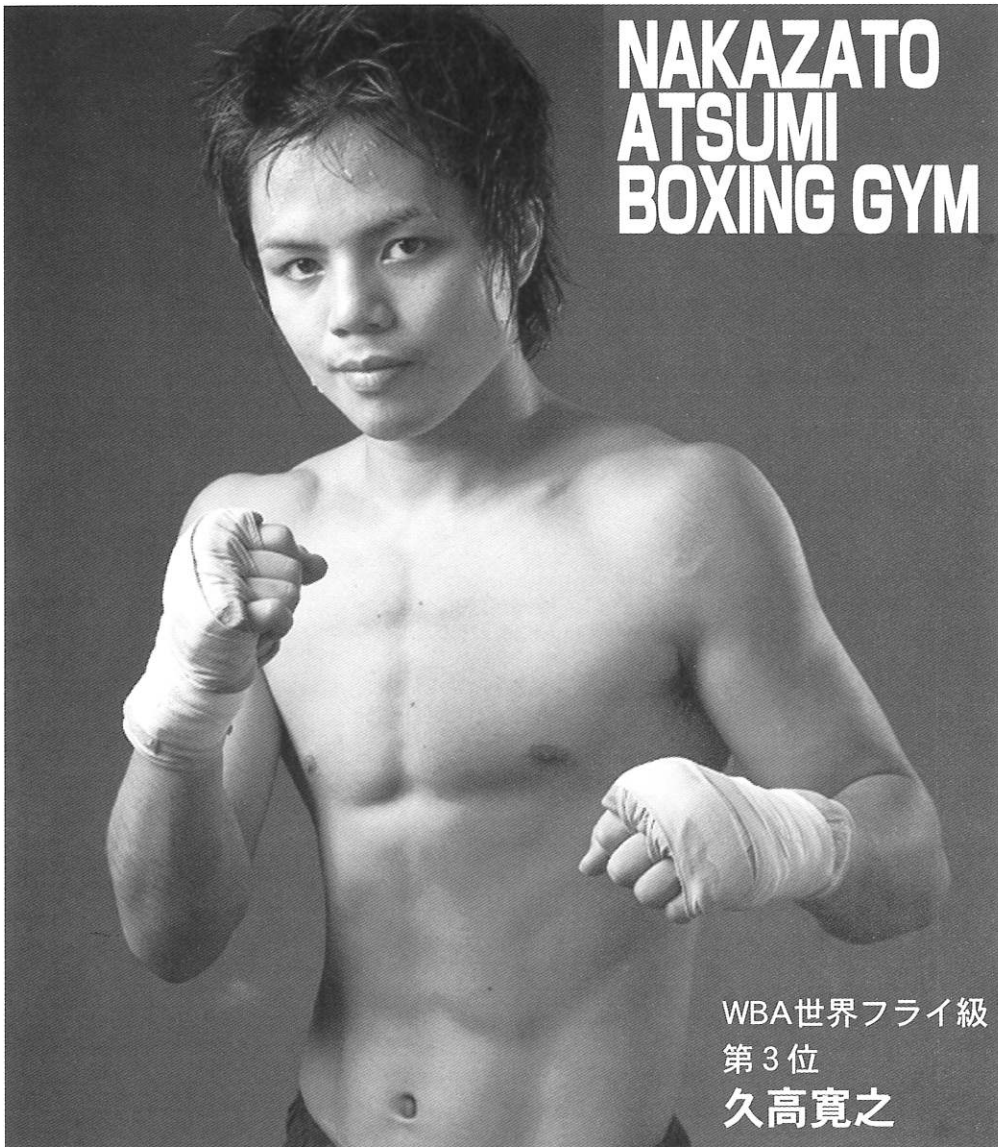


有限会社

創 愛

TEL **06-6714-7170** FAX **06-6714-7234**

代表取締役 大西 元信



NAKAZATO ATSUMI BOXING GYM

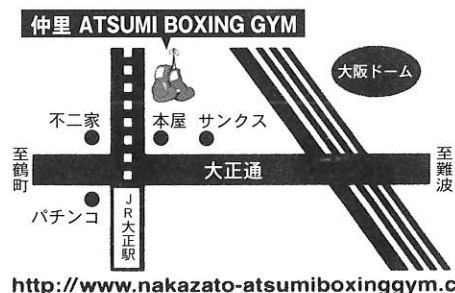
WBA世界フライ級
第3位
久高寛之

料 金 システム	入会金		会費[1ヶ月]
	一般(男子)	15,000円	10,000円
	女 性	10,000円	6,000円
	小・中学生	5,000円	5,000円
練習時間	平日(月~土) / PM2:00~PM9:00 祝 日 / PM2:00~PM6:00 休 日 / 日曜日		

仲里ATSUMI ボクシングジム

〒551-0001 大阪市大正区三軒家西1-4-15

TEL.06-6553-7888



<http://www.nakazato-atsumiboxinggym.com>

この頁に掲載されているボクシングジムは日本プロボクシング協会に加盟しています。



ノzzeライフケアセンター

by 株式会社 結婚情報センター
<http://www.nlcc.jp/>

常務取締役
NLCC支配人

鳩山 高史
Hatoyama Takashi

<NLCC統括事業本部>

〒542-0081 大阪市中央区南船場4-4-3 心斎橋東急ビル7F

TEL :06-6245-6655 / FAX :06-6245-1312

<東日本営業本部>

〒103-0028 東京都中央区八重洲1-8-17 新横町ビル14F

TEL :03-4500-4761

E-mail:hato@nozze.com

株式会社 結婚情報センター支社

旭川	TEL (0166) 21-8877(代)	静岡	岡	TEL (054) 653-5350(代)
札幌	TEL (011) 252-0877(代)	名古屋	津	TEL (052) 569-4111(代)
青森	TEL (017) 721-5370(代)	京都	都	TEL (075) 353-1811(代)
仙台	TEL (022) 716-0055(代)	梅田	田	TEL (06) 6456-0222(代)
新潟	TEL (025) 240-5100(代)	心斎橋	橋	TEL (06) 6245-0115(代)
郡山	TEL (024) 926-5822(代)	神戸	戸	TEL (078) 327-5550(代)
金沢	TEL (076) 265-8800(代)	岡山	山	TEL (086) 235-5500(代)
宇都宮	TEL (028) 600-6633(代)	広島	島	TEL (082) 545-8030(代)
長野	TEL (026) 229-8800(代)	松山	山	TEL (089) 913-8150(代)
大宮	TEL (048) 658-5311(代)	福岡	岡	TEL (092) 751-5541(代)
東京	TEL (03) 3243-0033(代)	熊本	本	TEL (096) 211-8825(代)
新宿	TEL (03) 5366-7131(代)	鹿児島	島	TEL (099) 219-4877(代)
千葉	TEL (043) 301-8522(代)			
横浜	TEL (045) 410-3550(代)			

ラジウム岩盤エステ

ディオ

ソーレ

Dio Sole

営業時間 am11:00～pm9:00 (受付8:00)

住所 大阪府吹田市山田市場7-1 ハイツピーリバー1F

TEL 06-4864-8858

月曜定休日 予約制

イタリア食堂

Dio, Sole

ディオソーレ

吹田市山田市場7-1 ハイツピーリバー1F

☎06-4864-8860

ホームページ <http://www.diosole.jp>

●駐車場は、「ディオソーレ」の北にあります。車でお越しの場合は、
反対車線から駐車場には入れませんので、Uターンをして下さい。

one-pot dish 小鍋料理

コラーゲンたっぷりの豚足は
じっくり4時間煮込んだ逸品です。
ニンニクオイル煮は、パンにつけてどうぞ。



- *コラーゲンたっぷり豚
豚足の煮込み……………630円
- *小エビの
ニンニクオイル煮……………630円
- *トリナンコツの
ニンニクオイル煮……………530円
- *お魚とアサリのスープ煮……………840円
- *チーズフォンデュ……………840円

pesce&carne 魚&肉料理

地鶏や沖縄産アグー豚など、
良質の食材をお手頃価格でどうぞ。
*魚介は仕入れにより食材が変更の場合あり



- *阿波尾鶏と
じゃがいものロースト……………840円
- *沖縄アグー豚の
肩ロースのグリル……………1,480円
- *牛ホホ肉の
赤ワイン煮込み……………950円
- *お魚の香草焼き……………1,050円
- *お魚のアクアパッツァ……………1,260円

本日のオススメ モアリ

そのほか、旬の食材を使った
当日のメニューも
黒板に書いています！

smoke スモーク

自家製スモークの香りで
お酒がますますすすみます。

dolce デザート

自家製のこだわりデザートです。
別腹も満足して下さい。

WUB(ワブ)をご存知ですか？

WUB は World wide Uchinanchu Business association の略で

「世界にネットワークをもつ沖縄県人のビジネス交流会」です。

会員になると、①異業種交流の場の提供、②国内・海外からの情報提供、③海外へ行った時の会員からの便宜供与、等を受けることができます。

会員は、①個人でも法人でも可、②沖縄県人以外も可、③学生からプロフェッショナルまで、どのような業種でも可。詳しくは、WUB 関西の事務局までお問い合わせ下さい。



会 長	仲里 眞光	理 事	平安山美恵子	監 事	大湾 信行
副会長	金城 康子	理 事	上野 健一	事務局長	高木 陽一
副会長	嘉手川重義	理 事	屋我 嗣寿男	会 計	草野 雅彦
副会長	玉城 康彦	理 事	外間 尹敏		
副会長	八城 正明	理 事	宮城 秀明		

WUB 関西事務局

〒558-0032 大阪市住吉区遠里小野3丁目15-3

電話：06-6693-4910 / Email：nakazato@oct.zaq.ne.jp

祝

第10回島々の踊り 道場設立40周年記念公演

人生を豊かにするのは

人と人とのふれ愛です

仲里建設は、建物への情熱を惜しみません



仲里建設株式会社

代表取締役 仲里眞光
(WUB関西会長、美ら島沖縄大使)

Email：nakazato@oct.zaq.ne.jp

本 社：〒558-0032大阪府大阪市住吉区遠里小野3-15-3

営業所：〒558-0023大阪府大阪市住吉区山之内5-3-118

Tel:06-6693-4910/Fax:06-6695-6296

野村流音楽協会関西支部

〒551-0032 大阪市大正区北村2-12-21

TEL (06) **6554-0752**

常任顧問	伊 糸	諸 喜	金 城	佐 喜	金 城	真 喜	仲 村	勝 田	前 田	金 城	桃 原	上 原	書 記	會計監査	"
支 部 長	伊 佐	喜 田	城	眞 眞	城	喜 屋	村	田	田	城	原	原	記	査	"
副支部長	洲	達	新	勇	幸	実	英	宗	傳	茂	清	栄	秀	雄	"
事務局長	盛	真	安	吉	徳	雄	芳	和	松	次	敦	徳	雄	雄	"

野村流音楽協会関西支部

三線 宗和塾

塾主 勝 田 宗 和

〒661-0961 尼崎市戸ノ内町3丁目2番17号

TEL (06) **6499-5125** FAX (06) 6499-5125

第10回 島々の踊り (祝) 40周年記念公演

関 西 城 岳 同 窓 会

会長 国吉真英 事務局 與儀雅康

〒659-0033 芦屋市高浜町9の1の1024

祝

琉球民謡協会関西支部
野村流音楽協会関西支部
八重山音楽安室流協和会

新城永文琉球音楽研究所

師匠 新城 永 文
会長 上 原 宏

〔稽古日〕枚方教室／水曜日 高槻教室／土曜日

〒569-1103 大阪府高槻市山手町1-6-3 TEL/FAX : 072-582-3568

琉球民謡協会 野村流古典音楽保存会（関西支部）

山下勝博琉球音楽研究所

山 下 勝 博

〒675-0017 加古川市野口町良野776-4 ☎079-421-0073

神戸教室

神戸市中央区宮本通2丁目3-13 神戸沖洲会館2F 毎週土曜日
☎078-242-1975

加古川教室

加古川市野口町野口107-2 野口コミュニティ会館 毎週火・木曜日
☎079-425-2244

神戸新聞加古川KCC

加古川市加古川町北在家2311 第1・3月曜日
☎079-454-8110

神戸新聞姫路KCC

姫路市豊沢町78 第1・3水曜日
☎079-281-7566

有限会社 セカンドハウス

住宅リフォーム洗い 総合メンテナンス

代表 野 中 広 蔵

NONAKA KOUZO

〒607-8153 京都市山科区東野百拍子町22-1
TEL・FAX 075-582-1157 携帯 090-1144-6010

真の健康を世界へ

還元水専門メーカー



還元水で健康を 酸性水で美容を

株式会社 エナジック

本社: 東京都中央区京橋 1-1-6 越前屋ビル 7F TEL.03-5205-6030 FAX.03-5205-6035

工場: 大阪府交野市星田北 1-40-1

TEL.072-893-2290 FAX.072-893-8007

●国内支店

東京・大阪・四国・沖縄・名護

●海外支店

ロサンゼルス・ニューヨーク・シカゴ・ハワイ・カナダ・ドイツ・香港・台北

<http://www.enagic.co.jp>

祝 金城康子琉舞道場開設四十周年記念公演

海外日本文化紹介イベント

旅をコーディネートして50年の日通旅行がもっとあなたにこだわりの旅をご案内いたします！
09年実施予定の海外日本文化紹介イベントのラインナップが出揃いましたのでご紹介させていただきます。

タヒチ日本文化祭り	2009年2月24日・25日開催
イタリアソレント日本文化交際祭	2009年3月28日・29日開催
サンクトペテルブルク日本文化フェスティバル	2009年3月21日予定
ニューカレドニア・ヌメアカカーニバル	2009年4月11日開催
サンフランシスコ桜祭り	2009年4月17日～19日開催
日本メコン交流年企画ベトナムホーチミン日本祭	2009年9月末
日本ブルガリア友好年ブルガリア日本文化交際祭	2009年10月

上記資料の請求、お問合せは

日本通運株式会社 大阪旅行支店

(観光庁長官登録旅行業第19号・日本旅行業協会正会員)

〒541-0041 大阪市中央区北浜 1-1-6

TEL:06-6231-0303、FAX:06-6201-1991

担当: 水野・船岡・金山

E-mail: ta-mizuno@nittsu.co.jp

<http://www.nittsu-ryoko.com/>



玉城流 隆扇会

上野順子琉球舞踊研究所

師範 上野 順子

教師 宮里 博美

教師 福田 美枝子

大阪本部 稽古場：大阪市大正区平尾3-17-19

TEL・FAX 06-6554-5261

神戸支部 稽古場：神戸市長田区若松町3-3-10 奄美むつみセンター3F

堺支部 稽古場：堺市西区浜寺諏訪森町西「岡本宅」

玉城流・光乃会 関西支部

仲村幸子琉舞道場

師匠 仲村 幸子

自宅 〒551-0031 大阪市大正区泉尾5-18-22

稽古場 〒551-0003 大阪市大正区千島3-19-3 (大阪沖縄連合会館2F)

TEL 06-6551-3784 携帯 090-1445-3858



玉城流 琉扇會

岸本恵乃琉舞道場

梅田教室：毎週 水曜日 19:30～21:30

西成教室：毎週 土曜日 19:30～21:30

連絡先：080-3838-9007 メール：m_ryuusenkai@yahoo.co.jp

処方せん調剤・健康相談は

カネシロ薬局

大阪市大正区平尾4-20-14

TEL：06-6554-1260

FAX：06-6554-7475

*** 営業時間 ***

月～金…AM 9:00～PM 8:00

土 …AM 9:00～PM 5:00

祝 日…AM 10:00～PM 5:00

定休日：日曜日

仲村鋼業株式会社

代表取締役 仲 村 隆 男

〈自 宅〉 〒551-0012 大阪市大正区平尾3-17-17
TEL (06) **6 5 5 4 - 2 8 8 9**

〈本社工場〉 〒551-0013 大阪市大正区小林西2-19-19
TEL (06) **6 5 5 3 - 0 6 5 6**
FAX (06) **6 5 5 4 - 4 6 0 5**

〈鶴町工場〉 〒551-0023 大阪市大正区鶴町5-4-35
TEL (06) **6 5 5 2 - 6 8 5 3**

〈事 務 所〉 〒551-0013 大阪市大正区小林西2-20-2
TEL・FAX (06) **6553-0857**

代表取締役

新 垣 辰 實

総合建設設計施工・一級建築士事務所

コスモ建設株式会社

〒551-0013 大阪市大正区小林西2丁目1番1号
TEL : 06-6553-9114 FAX : 06-6553-8898
E-mail : web-cosmo2@gol.com

琉球泡盛オリオンビール沖縄特産品の御用命は当社まで

株式会社沖一酒販

大阪市大正区千島3-19-3 大阪沖縄会館2F
TEL **06-6555-1980** FAX **06-6555-1952**



沖縄旅行 海外旅行 国内旅行
ホテル、観光バス、国内・海外航空券、船、タクシー、レンタカー手配

沖縄ツーリスト(株)

大正支店

支店長 草野 雅彦

当社は全ての旅行業務を取り扱っております。
団体、個人、他社商品問わずお気軽にご相談下さい。

大正支店 〒551-0003 大阪市大正区千島3-19-3 (大阪沖縄会館1階)
TEL (06) **6551-0329** FAX (06) **6551-0302**
E-mail : osa-tash@otsinfo.co.jp

沖縄物産
沖縄家庭料理
ギャラリー・イベント企画



いちゃりば

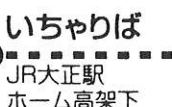
いちゃりばの営業品目

さーたーあんだぎー・発酵ウコン茶
健康食品類・黒糖菓子・ポーク缶詰
生鮮野菜・魚肉等沖縄食材料
紅型・琉球ガラス・陶器等
沖縄民工芸品・三線・CD・ビデオ・カセット
レンタルギャラリー・イベント企画・その他

沖縄物産いちゃりば

代表 平安山美恵子

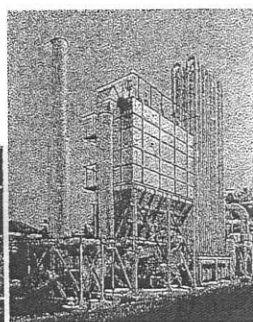
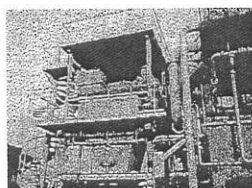
〒551-0002
大阪市大正区三軒家東1-9-12
TEL & FAX **06-6552-7868**



集塵機及びダクト設計製作
鑄造機械設計製作
一般製缶・化工機



有限会社 佐伯鉄工所



〒661-0961 兵庫県尼崎市戸ノ内町3丁目5-26
TEL (06) **6499-9322**
FAX (06) **6499-6266**

公害防止用ポンプ製作・ステンレス精密加工・各種金属加工

(株) 湧川鉄工所

取締役会長 湧川 松吉

〒661-0961 尼崎市戸ノ内町5丁目1-15
TEL (06) **6499-5624** FAX (06) 6499-5640

大工・解体業

神谷興業

代表者 神谷嘉光

〒661-0961 尼崎市戸ノ内町6丁目12-7
TEL (06) 6498-5613 FAX (06) 6498-7261

フットボール
若者大募集!!
お気軽にお電話下さい。

仮枠解体業

友起建設

代表 山内一彦

〒661-0964
兵庫県尼崎市神崎町40-1
TEL/FAX 06-6498-7431

1分 100円マッサージ

本格整体1回4,000円 自宅往診致します

肩こり・腰痛・その他歪み

フィットネス整体院

宝塚市山本野里1丁目57-1-301

☎090-5911-8258 坂本まで

常任顧問	西平 利子	副会長 (文化部長)	金城 新安
〃	糸洲 盛三	〃	金城 康子
〃	諸喜田達雄	(婦人部長)	金城 辰夫
〃	新城 寛	会計監査	金城 安信
〃	大城 菊也	〃	玉城 賢
〃	上間 重夫	地区長 大正区	上原 征仁
常任役員	〃	〃 西成区	玉城 泰雄
	〃	堺市	仲宗根新正
	〃	淀川区	玉城 寛
	〃	宝塚区	上間 實
	〃	尼崎市	上間 寛
副会長	川上 忠男	京都府	新城 貞幸
〃	玉城 征仁	〃	上間 幸雄
〃	玉城 平次	字崎山	上地ミツエ
(事務局次長)	〃	〃	川上 民子
	上地 美和	婦人部副長	岸本 春江
	上地美代次	〃	上地マリ子
	新城 嘉	〃	金城啓一郎
	上原 賢	〃	金城 宗和
〃	与那嶺順二	青年部長	上原 淳
〃	比嘉 正巳	青年副部長	上地 美和
〃	岸本 恵治	〃	〃
計	玉城 直	〃	〃
〃	上間 紀子	〃	〃
〃	玉城 順子	〃	〃
会	〃	〃	〃

カラオケ 舞 ラウンジ

団体予約（10名様以上）
承ります。
カラオケ歌い放題！

スタッフ
大城 タ子
厚子

〒604-8404 千本丸太町下ル西側
(千本ロイヤル会館 2F)
TEL 075-821-3232



Orion 代理店 各酒・ビール・氷
☎ (098) 938-9937
FAX (098) 938-9904

酒の店 リカーショップ **コザ**
沖縄市宮里3丁目22番地38号

祝 玉城流康舞会 金城康子琉舞道場

開設 40周年記念公演

心よりお祝い申し上げます

歌風料理 Bistro Kimura 木村 佳子

Open Lunch 11:30~15:00
Dinner 17:30~21:30 (LO) Tel & Fax 075-722-6789

〒606-8152 京都市左京区一乗寺下り松町18 定休日：毎火曜日・第3月曜日（祝・祭日は翌日）

ホームページ : <http://r.gnavi.co.jp/c610400/>



居酒屋 味 峯

宮 城 哲 信

携帯 090-3622-2236

壬生店

〒604-8821 京都市中京区四条通り坊城西入ル南側

TEL (075) **822-4769**

八条口店 〒601-8002 京都市南区鳥丸通り東寺道上ル西側

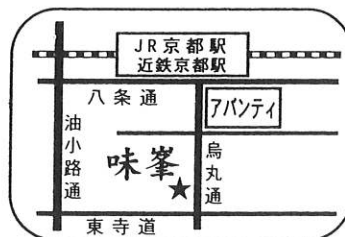
TEL (075) **671-6269**

三 条 店 〒604-8131 京都市中京区三条通東洞院東入
プラザコラビル1F (河合塾向い)

TEL (075) **251-1661**

西大路店 〒601-8468 京都市南区唐橋西平垣町24-11

TEL (075) **661-8580**



★場所

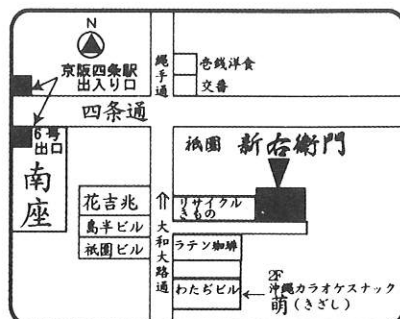
JR京都駅八条口
アバンティ南へ100m

★営業時間 17:00~翌3:00

★休日 不定休

沖縄料理・京風ばんざい

祇園 新右衛門



四条大和大路下ル八軒目東入ル

〒605-0802

京都市東山区大和大路四条下ル大和町一丁目6番地

電 話 **075-533-3798**

萌

沖縄の店

さざし

☎ 075-533-3484

中 村 文 江
美代子



総合建築解体請負業
愛知県知事許可（般－4）第36346号

組 尻 島 有限会社

代表取締役 島 尻 節 子

〒455-0801
名古屋市港区小碓3-296
TEL (052) **382-3772**

事務所
名古屋市港区小碓3-215
TEL (052) **382-9403**
FAX (052) **382-2166**

沖縄料理 宮古の花

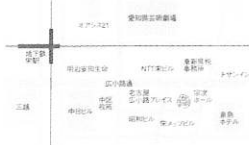
住所：名古屋市港区甚平通り一丁目2-6
TEL：**052-384-5331**

宮古民謡保存協会 名古屋支部

前泊三姉妹研究所 宮古の花三線教室

門下生募集中!!

宮花エイサーメンバー募集中!!



〒460-0007
名古屋市中区栄4-5-19
万津元ビル1F
電話・ファックス/052-251-7010
営業時間/午後5:00～11:00
定休日/日曜日

CBCラジオ（チバリヨー沖縄）
第1・3・5 土曜日午前11時25分生放送
琉球新報通信員
オキナワグラフ 名古屋支局長

美ら島沖縄大使
浜 盛 重 則





沖縄に来たら
みなさん！ 見にきて下さい
琉球舞踊館 う ど い

琉球舞踊公演
1万4千回達成の常設劇場

9時30分から開演 1日6回公演 <http://www.udui.net>
沖縄県南城市玉城字親慶原632-5 TEL (098) **949-7056**

婦人服・手作りバッグ・小物
エイボン化粧品

レディーメイド ★ **Koki**

幸 喜 和 子

〒900-0014 沖縄県那覇市松尾1-21-53 城岳同窓会館1F
TEL. **098-868-2770**

出張撮影 プロカメラマン・ネットワーク

安 井 写 真 館

〒558-0041 大阪市住吉区南住吉1丁目3-21
TEL・FAX **06-6606-0337**

生きる気持ちに、本気で応える
**アフラックの
がん保険**
フオルテ

Affac
募集代理店



金城康子琉舞道場
40周年記念公演

アフラックサービスショップ

株式会社 **スズキ興産**

☎ **0120-465-390**

〒533-0032

大阪市東淀川区淡路4-3-8 水上ハイム1

琉球泡盛と沖縄料理

居酒屋



長い歴史と伝統の中で育まれてきた

おいしい琉球料理を

香り豊かな銘酒泡盛と共に...

心ゆくまで沖縄の味をご堪能ください。

【大正本店】 06-6554-0330

〒551-0002 大阪市大正区三軒家東1-8-7

大阪のリトル沖縄、大正区にある歴史ある本店です。最大36名様の宴会が出来る座敷や、個室もご用意しております。どこか温かい懐かしさを感じていただける空間です。

営業時間 ▶ 17:00~23:00
定休日 ▶ 火曜日



【梅田店】 06-6363-0208

〒530-0057 大阪市北区曽根崎2-16-22 アメリカンビル7F

駅を開けるとそこには、伝統的で独特の文化が作り出す沖縄の世界が広がっています。お仕事の疲れを癒してくれる安眠の場をご提供しています。

営業時間 ▶ 月~土/17:00~23:00
日・祝/17:00~0:00
定休日 ▶ 月曜日



【泡盛バー】 06-6554-0330

〒550-0002 大阪市西区江戸堀3-6-34 横井第6ビル1F

本格的な泡盛バーです。沖縄に48ある酒造所の銘酒を厳選して取り揃えています。もちろん泡盛にピッタリの沖縄料理もご用意しております。

営業時間 ▶ 月~土/17:00~2:00
日・祝/17:00~0:00
定休日 ▶ 不定休



ちゅら

美

うみ

海

琉球民謡太鼓ライブ



民謡ショーもお楽しみに

〈美 海〉や遊び処
飲み処 唄に三線、カラオケ
共に遊ば？

新 里 米

大阪市大正区南恩加島5丁目1-4 T. Mビル 8階
TEL. 06-6553-8521

七階
T Mビル
美海

平尾交差点

南恩加島交差点

うるま



琉球泡盛 海乃邦 南風
沖縄県酒造協同組合

本 所 〒900-0001

沖縄県那覇市港町2-8-9

電話 (098) 868-1470

FAX (098) 862-7032

http://www.awamori.or.jp/

東京営業所 〒101-0047

東京都千代田区内神田1-14-15 (松美ビル5階)

電話 (03) 5283-2961 FAX (03) 5282-0388

大阪営業所 〒530-0001

大阪市北区梅田1-1-3-2100 (大阪駅前第3ビル21階)

電話 (06) 6341-2151 FAX (06) 6341-2152

福岡営業所 〒810-0001

福岡市中央区天神2丁目14-13 (天神三井ビル2階)

電話 (092) 751-8270 FAX (092) 751-8275

不浄を断ち 邪を祓う

神徳館 謹製 **火打石**

高島易断本部編集

高島神徳暦

株式会社 **日 研**

代表取締役 **謝 花 一 成**

〒590-0834 大阪府堺市堺区出島町3丁目13番8号

TEL 072-243-2151 FAX 072-243-2152

<http://nikken-web.co.jp> メール: shintokukan@nikken-web.co.jp

新築・リフォーム・水まわり業
谷 山 工 務 店

代表者 **谷 山 正 一**

〒596-0821 岸和田市小松里町430

TEL・FAX (0724) **44-1101**



株式会社 **北田工務店**

代表取締役 **北 田 卓**

TAKASHI KITADA インテリア プランナー

〒580-0032 大阪府松原市天美東4丁目250-5

TEL (072) **331-3969** (代) FAX (072) **335-0092**

フリーダイヤル **0120-39-1157**

モートル修理
山 城 電 機 工 業 所
山 城 清 和

〒564-0032 吹田市内本町3丁目26-39

電話 **06-6381-7236**



第10回・島々の踊り

TEL&FAX. **072-948-2543**

HandyTEL. **090-7361-7084**

E-mail **mzt5@ares.eonet.ne.jp**

<http://www.eonet.ne.jp/~mzt/>

設計・ショッププランナー

宮里 直弥

space design m.z.t.



株式会社 木曾路

木曾路

長堀店

接客長

かね し
兼 次 光 江

〒542-0081 大阪市中央区南船場三丁目4-26 出光ナガホリビルB1 TEL 06-6243-3030
大阪〒564-0063 吹田市江坂町一丁目13-41 明治安田生命江坂ビル3F TEL 06-6337-6651

沖縄料理と泡盛
ほんまもんや
くるくる
塩川 勉・眞美



〒650-0021
神戸市中央区三宮町2丁目11-1
センタープラザ西館 地下1階
TEL (078) **331-7623**

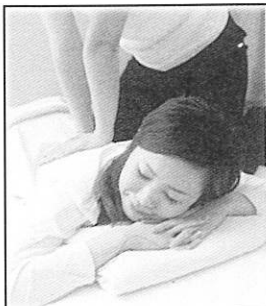
センタープラザ西館 地下1階
わしたショップ西へ20m

魚住コーラス わかくさ

指導者 嵯峨山まり子先生
VOICEトレーナー 井筒和美先生
piano 安岡典子先生

代表者 門園須美子
TEL **078-947-2174**

毎週金曜日AM10:00～AM12:00
魚住東コミセン(明石市立)にて練習



合言葉は“沖縄”

※お電話でのご予約時に
沖縄とお伝えいただくと

全身指圧60分

¥7,560→¥5,200

※初来店の方限定
有効期限: 2009年1月末日

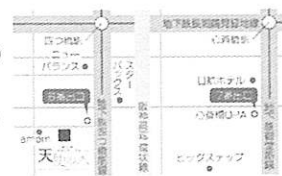
tenshi no ki
天使の木

☎ 06-6535-1040

☎ www.tenshinoki.jp

OPEN	11:00~22:00	20:30	21:00
11:00~21:00	19:30	20:00	

大阪市西区北堀江1-3-24
ルイール北堀江4F



地下鉄・バス路線「みん通」6番出口からすぐ
御堂筋「心斎橋」17番出口から徒歩約5分

沖縄生鮮食品・食材・各種沖縄食品(業務用・一般用)
沖縄総合食品卸・小売

金城商店

〒551-0033 大阪市大正区北恩加島1-12-17(北恩加島交差点西入るスグ)
TEL 06-6552-8419 携帯 090-2105-2791



みやくエイサー

代表 松川伸之

〒455-0831

名古屋市港区十一屋2-140-5

TEL/FAX (052) **383-6187**

携帯 **090-6597-6443**

E-mail n-matsu1@d4.dion.ne.jp

40周年おめでとうございます

宮古民謡保存会名古屋支部

支部長・師範 松川哲雄

〒455-0831 名古屋市港区十一屋2丁目140-5

TEL/FAX 052-383-6187 携帯 090-1783-3948

“スーパーハーブミネラルDバランス”
(27種類ものハーブ等を組み合わせたサプリメント)

株式会社 関西レンタ・リース Dバランス代理店

取締役 馬杉清美

滋賀県大津市本宮2丁目6-50

TEL (077) **526-2350** FAX (077) **526-2505**

玉城克彦

京都市東山区南町424 高麗台寺401

電話 **075-533-6635**

携帯 **090-9054-8948**

tamashiro@docomo.ne.jp

美ら鍋



AKAGAWARA

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-2-5
イコイビル4階 (Hoop横)

TEL **06-4399-4711**

営業時間：17時～座長が眠くなるまで

<http://churanabe.com>

名譽民生委員
前西成公衆衛生協会会長
橘ネットワーク委員長

橘第13町会会長

クリーニング 工房 毎日 ドライ

小 西 弘 一

TEL 06-6661-9170

喫茶&カラオケ

凱 (ケイ)

岸 本 春 江

TEL : 06-6661-0705

営業時間 7:00~12:00
18:00~23:00
定休日 水曜日

夏木じゅんの店

遊 you

☎(06) 6211-3022
豊屋町ギャラクシービル2F
〒542-0085 大阪市中央区心斎橋筋2-2-3
●夏木 淳ファンクラブ事務所
TEL 06-6643-8085

カラオケサロン

姿 音 しおん

夏 木 淳

ポリグラム株式会社 開発・映像事業本部
東京都世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー16F
TEL 03-3487-1489 FAX 03-3487-1694

フリーエージェント
大阪市浪速区下寺町3-16-6 パークシャトウ天王寺1101号
TEL 06-6643-8070 FAX 06-6643-8055

〒557-0014
大阪市西成区天下茶屋2丁目4-14 西鉄ビル2F
TEL 06-6659-0784 携帯 090-9093-3371

立呑み処

ゆり。

〒543-0001

大阪市天王寺区上本町6丁目3番31-B122号

TEL 06-6224-4501



カラオケ&スナック

志 津

〒557-0051

大阪市西成区橘 1丁目13-30

TEL (06) 6656-8233

携帯 090-1957-2137

東京都板橋区沖縄県人会

[illegible]

鋼矢板・H鋼打抜・仮設橋架組立・鋼製山留・製缶・配管・アーク・半自動溶接

工 鉄 ハ ツ 有限会社

代表取締役 津 霸 実 則

〒210-0838 川崎市川崎区境町6-6

TEL 044-245-4411 FAX 044-246-0109

ご注文はこちらへ (テイクアウト容器もございます)

宅配
寿司



ご注文は ☎ /  / FAX / インターネットで

 **0120-848-0333**

FAX 06-4258-0212

鶴見緑地店

鶴見区今津北4-11-26

営業時間 AM.11:00~PM.9:30
(オーダーストップ)

年中無休

☎ 06-6965-8033

インターネット <http://www.ajigin.co.jp>



代表 田中秀亮

たなか ひであき

府中店 (火曜日定休)

〒183-0022 府中市宮西町1-15-5 関野屋ビル2F

電話・FAX 042-362-0095

聖蹟桜ヶ丘店 (不定休)

〒206-0002 多摩市関戸1-12-4 糀屋ビル2F

電話・FAX 042-356-2717

MJB 珈琲店 淡路町店

栄 江 郁

〒541-0047 大阪市中央区淡路町 3丁目1-8 セブビル 1F
TEL (06) 6222-0140

陶器類 (信楽焼・備前焼・琉球焼物…)
小物アクセサリーetc 販売しています。

手づくりの作品 委託販売受付中…
ランチは、沖縄そばもあります。
(角煮は、自家製です。)

定休日 毎週月曜日
OPEN 8:00~CLOSE 18:00
モーニングタイム 8:00~11:00



金城王枝
KINJYO KIMIE



〒559-0017
大阪市住之江区中加賀屋2丁目11番9号
TEL (06) 6681-5966

地下鉄四つ橋線
北加賀屋駅
1番出口下車
南へ徒歩5分

自動車部品・梱包部品・各種機械加工品

有限会社 丸真工業所

代表取締役 丸山 喜和子

倉敷市水島西通1丁目1938番地の11
TEL 086-444-4790 FAX 086-448-2883



島唄に思いそめて 玉城貞子沖縄音楽の世界

県内・県外と、沖縄の心を唄い
続ける、作詞・作曲・唄と、
CDアルバムには百曲を越し十七曲が
カラオケに輸入される

玉城貞子
島唄音楽事務所
携帯 090-2291-3510

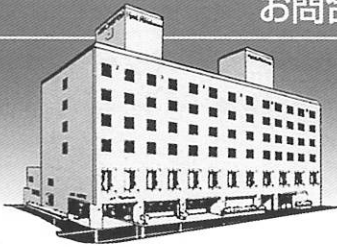
大衆酒場

大 な が 吉

永 吉 倅 子

大阪市住之江区東加賀屋4-6-1
TEL 06-6681-1509

お問合せ、ご予約、交通のご案内



ホテル アルデbaran

TEL.06・6213・2211

FAX (06) 6213-2506

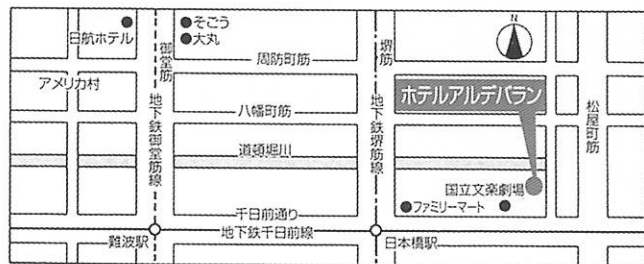
〒542-0072 大阪市中央区高津町2丁目3-6

【電車ご利用】

- 新大阪駅より地下鉄御堂筋線「なんば駅」で乗換
地下鉄千日前線「日本橋駅」下車（7番出口より東へ3分）
- 近鉄「日本橋駅」下車

【車ご利用】

- 新大阪から25分（新御堂筋→御堂筋・難波新地交差点を東へ）
- 梅田・大阪駅から15分
- 難波駅から3分
- 大阪国際空港から30分
- 関西国際空港から30分（阪神高速道路道頓堀出口）



ラウンジ

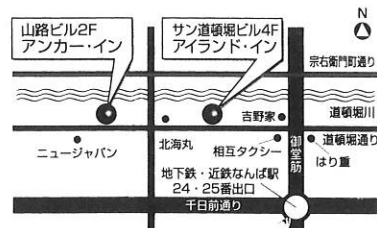
アイランド・イン



マ マ 金 城 千 秋
マスター 久 米 博 文

TEL 06-6213-3558

〒542-0071 大阪市中央区道頓堀2-1-7 サン道頓堀ビル4F
姉妹店：アンカー・イン TEL 06-6211-5033

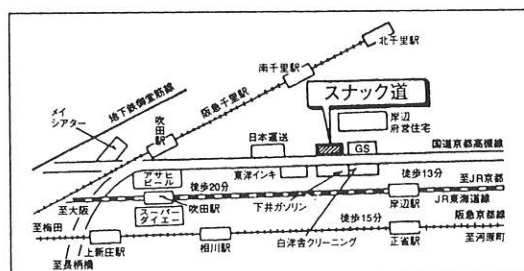


レーザーディスクカラオケ・沖縄料理・泡盛あります
貸切予約パーティー承ります (PM 6: 00～AM 2: 00)

スナック 道

比嘉通子

吹田市岸部北 2 丁目 1 の 19
電話 (06) **6380-8968**



喫茶・軽食

茶 羅

片山孝義

大正区千島3-19-3 (連合会館 1F)
TEL (06) **6551-9994**

勤王流八重山舞踊保存会 無 鏑 之 会

会主 川 井 民 枝

教 師 比 嘉 トシ子
" 東大浜 初 江
" 糸 数 政 子
" 賀 数 栄 子

教 師 小 嶺 妙 子
" 新 垣 和 枝
" 浜 元 邦 子
" 比 嘉 良 仁

が ほう じん
文化センター 我 逢 人

主宰 川 井 民 枝

〒902-0071 沖縄県那覇市繁多川1-19-1 (1F)
TEL 098-835-2534

受講生募集中！
全講座無料体験有り！

講座

八重山舞踊・琉球舞踊・八重山古典民謡・琉球民謡・太鼓
生け花・書道・大正琴・詩吟・歌声と手話・音遊倶楽部

小波流琉球きからじ結

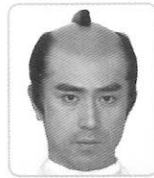
教師 山 里 理 沙

〒903-0111 沖縄県西原町与那城102番地13
Tel 098-945-2185 携帯 080-1723-5372

三善メイクアップスタジオ

MITSUYOSHI MAKE-UP STUDIO

三善メイクアップ研究所は日本の伝統文化の化粧から日常のビューティーメイクまで、講座内容を充実し、
プロフェッショナルメイクアップ の分野で社会に貢献したいと願っています。



三善メイクアップ研究所



株式会社



大阪営業所

東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館10F
TEL.03-5220-0361 (代) FAX.03-5220-0364

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-3-14 小谷ビル10F
TEL.06-6204-6300 FAX.06-6204-6301

ホームページアドレス <http://www.mitsuyoshi-make.com/>

 玉城流康舞会 金城康子琉舞道場

大阪本部道場

毎週 水・土曜日 13:00~21:00

〒557-0051 大阪市西成区橘3-10-9

電話 (06) 6657-2045 FAX (06) 6657-3359

 玉城流康舞会 金城康子琉舞道場

大正道場

毎週 月・火・木・金曜日 随時

〒551-0003 大阪市大正区千島3-19-3 (財) 沖縄会館3階

電話 (06) 6551-5829

スタジオ・ハブ STUDIO HUB

浜田信彦

各種教室・利用者募集中!!

社交ダンス

金城康子琉球舞踊・三線 (火) 3時~9時

韓国舞踊・フラダンス

〔お問い合わせ〕

TEL・FAX (075) 541-1668

〒605-0933 京都市東山区大和大路通三条東入若松町400 21棟113

TEL・FAX (075) 541-1668

 玉城流康舞会 金城康子琉舞道場

東京道場

浅草・新宿・川崎

毎月 第2土曜日 13:00~19:00/第2日曜日 10:00~14:00

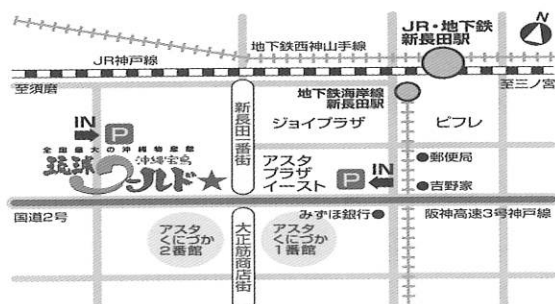
〒111-0032 東京都台東区浅草1-31-1 飯田屋

電話 (03) 3841-8141 携帯 080-5083-4857 (田中)

琉球の宝島

RYUKYU
WORLD
OKINAWA
TREASURE
ISLANDS

ゴーヤー・ちんすこう・沖縄そば
琉球ガラス・泡盛・・・
新長田に沖縄があります。



JR新長田までは

●三ノ宮から9分 ●須磨から4分

●JR大阪駅から30分

★大阪駅からは新快速利用、神戸駅にて普通に乗り換え

●南京町から地下鉄海岸線でダイレクトに13分

神戸の主要観光エリアから、

ほんのちょっとした所に琉球ワールドはあります。



お問い合わせ 078-611-2516 営業時間 10:00～20:00

神戸市長田区大橋町6丁目1番1-102号

<http://www.okinawa-takarajima.com>

琉球舞踊教室

生徒募集中！

「沖縄」を感じる、癒しの空間

沖縄そば・沖縄料理・泡盛

琉球屋

こだわりダシの「沖縄そば」はもちろん、創作沖縄料理まで
「琉球屋」スタッフ一同、ご来店を心よりお待ちしております。

金城康子琉舞道場岡山教室

— 沖縄県人会琉舞の会 メンバー —

住井敏男 住井恵美子 門脇トヨ子 野村京子
福田小夜子 黒川つや子 大湾幸子 平良忠弘
竹内靖子

金城康子先生の御指導の
もとで頑張っています。

連絡先 岡山県倉敷市児島赤崎4-12-13
岡山県沖縄県人会 住井 敏男 TEL/FAX 086-473-1977

玉城流康舞会 金城康子琉舞道場

NHK大阪文化センター教室

毎月 第1・3土曜日 10:00~12:00

〒530-0001 大阪市北区梅田1-11-4 大阪駅前第4ビル24F
TEL (06) 6343-2281

玉城流康舞会 金城康子琉舞道場

NHKりんくう文化センター教室

毎月 第2・4水曜日 19:00~21:00

〒598-0048 大阪府泉佐野市りんくう往来北1番 りんくうゲートタワービル13F
TEL (0724) 60-1020

玉城流康舞会 金城康子琉舞道場

近鉄文化サロン 阿倍野教室

毎月 第2・4土曜日 10:20~12:20

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-5-36 アベノセンタービル5F~8F
TEL (06) 6649-0071

 玉城流康舞会

比嘉千秋琉舞道場

〒900-0014 沖縄県那覇市松尾2-6-12 大川ビル3階

TEL/FAX **098-946-1032**

 玉城流康舞会

中村静子琉舞道場

教師 中 村 静 子

〒661-0961 尼崎市戸ノ内町6-12-5

TEL (06) **6499-8315** 携帯 **090-9613-7899**

 玉城流康舞会

比嘉幸子琉舞道場

〒463-0090 名古屋市守山区瀬古東1-938

TEL/FAX **052-793-5790**

企画 琉 舞

玉城流康舞会 金城康子琉舞道場 連絡事務局

琉球舞踊衣裳・小道具一式・三線・沖縄民芸品

陶芸品・沖縄民謡舞踊カセットVTR

各種イベント・琉装仕度出張承ります。

営業時間：11時～18時

〒551-0003 大阪府大阪市大正区千島3-19-3 (財) 沖縄県人会連合会館1階

TEL **(06) 6551-5829** FAX **(06) 6551-5909**

琉球舞踊

第10回 琉球舞踊「島々の踊り」

■発行日 平成20年11月30日(日)

■発行 玉城流 康舞会
金城康子琉舞道場
大阪市西成区橋3-10-9
TEL (06) 657-2045

■表紙絵 儀間 比呂志

■編集 金城 康子

■印刷 沖縄コクニ印刷

